

記号	① AW	保健室・図書室	② AW	普通教室・特殊学級室・職員室・視聴覚教室	③ AW	理科室								
仕上	硝子	アルマイト	トーメイ 3.0	アルマイト	トーメイ 3.0	アルマイト	トーメイ 3.0							
見込	数量	70	2	70	12	70	1							
備考	クレセント・戸車・アングルピース		クレセント・戸車・アングルピース		【7】	クレセント・戸車・アングルピース								
記号	④ AW	下処理室	⑤ AW	放送室	⑥ AW	給食室								
仕上	硝子	アルマイト	トーメイ 3.0	アルマイト	ペアガラス (5)+6+(5)	アルマイト	トーメイ 3.0							
見込	数量	70	1	70	1	70	【1】							
備考	クレセント・戸車・丁番・錠前・アングルピース		クレセント・戸車・丁番・錠前・アングルピース		クレセント・戸車・アングルピース									
記号	⑦ AW	保健室・音楽室	⑧ AW	理科室・図書室・音楽室・図工室	⑨ AW	理科準備室・図書室・会議室・校長室・音楽室								
仕上	硝子	アルマイト	トーメイ 3.0	アルマイト	トーメイ 3.0	アルマイト	トーメイ 3.0							
見込	数量	70	3	70	4	70	【2】 【2】							
備考	クレセント・戸車・アングルピース		クレセント・戸車・アングルピース		クレセント・戸車・アングルピース									
特記	<p>① 当該図面は基本的に既設の建具状況を示し、本工事内容は【 】内に表示する。</p> <p>② 既設する建具に於て新設とし、付帯となる。</p>			工事名称	依那古小学校統合改修工事（建築主体工事）		承認	検閲	設計	製図	作図年月日	2022.01	図面No.	KA-42
				図面名称	(校舎) 建具表1(既設改修)		縮尺	(A2) 1/50 (A3) 1/70		訂正年月日				

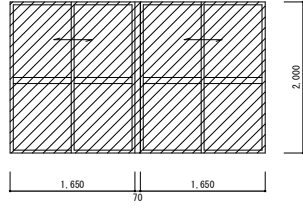
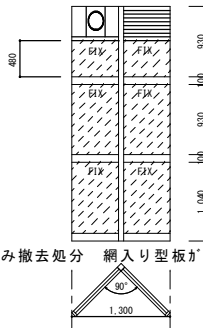
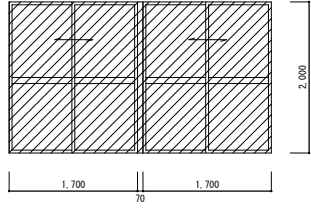
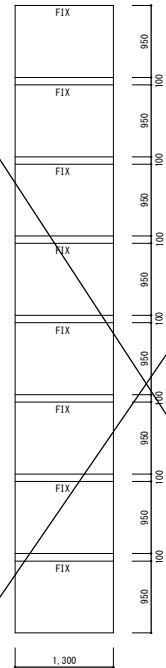
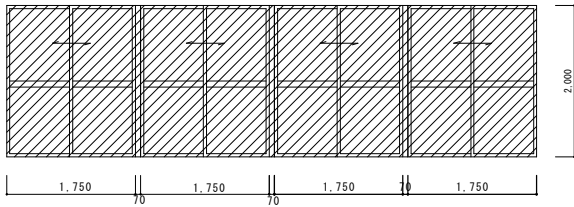
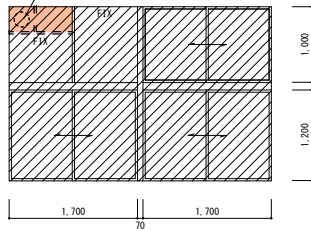
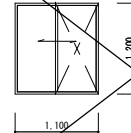
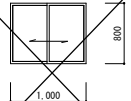
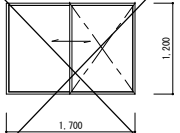
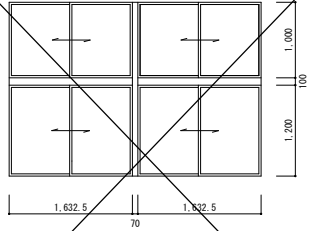
【網戸新設】 1階 3×3か所
2階 3×2ヶ所
3階 3×2ヶ所

【既設アルミ枠撤去処分の上、アルミ枠t1.5新設】

【網戸新設】 3階 2×2ヶ所
【枠以外撤去処分】 2階×1 3階×1

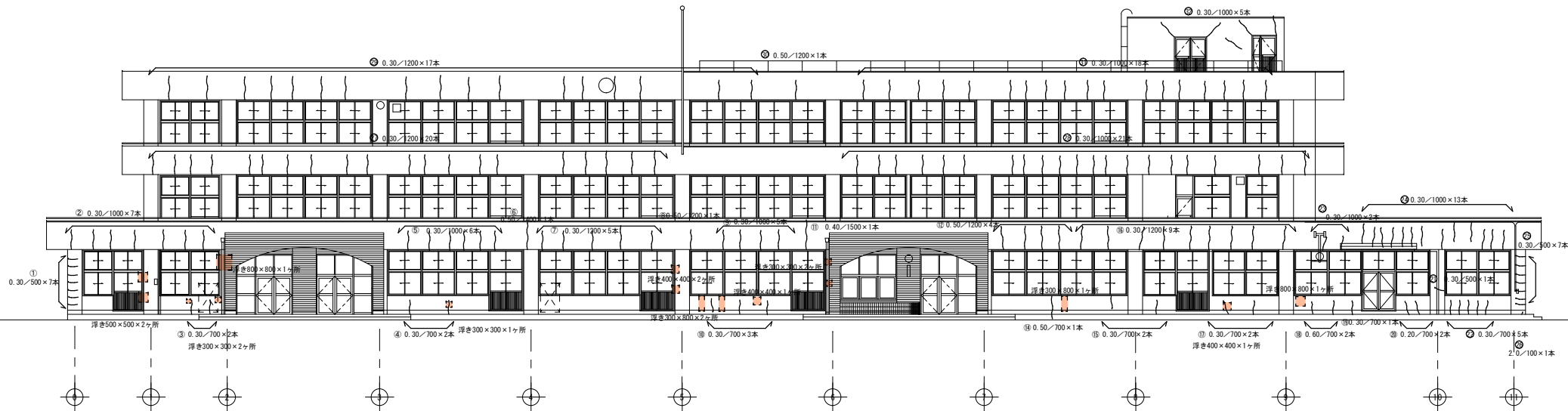
②
AW
は両開きド7

記号	④ AW 下処理室		⑤ AW 食品庫		⑥ AW 便所		⑦ AW 給食婦室																	
仕上	硝子	アルマイト	トーメイ 3.0	アルマイト	トーメイ 3.0	アルマイト	型板 4.0	アルマイト	トーメイ 3.0															
見込	数量	70	1	70	1	70	1	70	2															
備考	クレセント・戸車・アングルピース・アミ戸付 (サラン)			クレセント・戸車・アングルピース・アミ戸付 (サラン)		クレセント・戸車・アングルピース		クレセント・戸車・アングルピース・アミ戸付 (サラン)																
記号	⑧ AW 給食室・図書室・音楽室			⑩ AW 廊下			⑨ AW 階段																	
仕上	硝子	アルマイト	トーメイ 3.0	アルマイト			トーメイ 3.0																	
見込	数量	70	3	【2】	70	6	【6】	FIX																
備考	クレセント・戸車・アングルピース 【一部7&8t新設】			クレセント・戸車・アングルピース																				
記号	⑪ AW 廊下			⑫ AW 便所 (1~3F)		⑬ AW 廊下																		
仕上	硝子	アルマイト	トーメイ 3.0	アルマイト	トーメイ 3.0	アルマイト	トーメイ 3.0	アルマイト		トーメイ 3.0														
見込	数量	70	10	70	6	【6】	70	1	【1】	70	2													
備考	クレセント・戸車・アングルピース			アングルピース		クレセント・戸車・アングルピース				アングルピース														
特記	当図面は基本的に既設の建具状態を示し、本工事内容は「 斜線 」内に表示する。			工事名称		依那古小学校統合改修工事 (建築主体工事)				承認		承認		承認		承認		作図年月日		図面No.				
新設する戸車は新設とし、斜線とする。			図面名称		(校舎) 建具表2 (既設改修)				縮尺		(A2) 1/50 (A3) 1/70		承認		承認		承認		承認		2022.01		KA-43	
																					訂正年月日			



記号	14 AM 教員室		15 AM 廊下		16 AM 生徒用便所		階段・便所		
仕上	硝子	アルマイト	トーマイ 3.0	アルマイト	トーマイ 3.0	アルマイト	トーマイ 3.0	アルミ製角パイプ	
見込	数量	70	1	70	2	70	6 【6】	12	
備考	クレセント・戸車・アングルピース			クレセント・戸車・アングルピース			クレセント・戸車・アングルピース		
記号	1 AD 昇降口・特殊学級室・玄関		2 AD 給食室・下処理室		3 AD 給食室・廊下		4 AD 高架水溜		
仕上	硝子	アルマイト	トーマイ 5.0	アルマイト	トーマイ 3.0	アルマイト	トーマイ 3.0	アルマイト	
見込	数量	70	3 【1】	70	3	70	2	1	
備考	フロアヒンジ・錠前・押板・フランス落シ・アングルピース			錠前・フランス落シ・丁番・アングルピース			錠前・丁番・アングルピース		
記号	1 SD 階段(1F)		2 SD 階段(2~3F)		5 AD 階段(1F)		6 AD 特殊学級室		
仕上	硝子	スチール PL1.6M/M両面 フラッシュ	OP	スチール PL1.6M/M両面 フラッシュ	OP	アルマイト	トーマイ 3.0	アルマイト	
見込	数量	86	2	86	4 【2】	70	1 【1】	70	
備考	ケースハンドル・オートヒンジ(内蔵型)煙感知器連動・マグネットホール			ケースハンドル・煙感知器連動・マグネットホール			錠前・丁番・フランス落シ・アングルピース		
特記	<p>特記</p> <p>...当該図面は基本的に既設の建具仕様を示し、本工事内容は「...」内に表示する。</p> <p>...新設する欄戸レールは新設とし、既存欄戸とする。</p>				<p>工事名称 依那古小学校統合改修工事 (建築主体工事)</p> <p>図面名称 (校舎) 建具表3(既設改修)</p>		<p>縮尺 (A2) 1/50 (A3) 1/70</p>		<p>図面No. KA-44</p>
								<p>承認 検面 設計 監理</p> <p>作成年月日 2022.01</p> <p>訂正年月日</p>	

記号	① HD 【軽量鋼製片引き自閉式ハンガー戸】 多機能トイレ		① TB トイレノース 女子便所		② TB トイレノース 女子便所（1階）		③ TB トイレノース 男子便所（1階）							
【新設建具】	<p>戸袋ｶﾞｰﾄﾞ納まり ﾏｲﾌﾟｽ: 廊下側</p>		<p>H=2000</p>		<p>H=2000</p>		<p>H=2000</p>							
仕上	硝子	粉体焼付塗装鋼板 t 0.6	両面ﾊﾞｰﾁｸﾙｶﾞｰﾄﾞ t 9.0下地 高圧ﾌﾗｼﾞﾝ化靴板張		両面ﾊﾞｰﾁｸﾙｶﾞｰﾄﾞ t 9.0下地 高圧ﾌﾗｼﾞﾝ化靴板張		両面ﾊﾞｰﾁｸﾙｶﾞｰﾄﾞ t 9.0下地 高圧ﾌﾗｼﾞﾝ化靴板張							
見込	数量	38	40	3	40	1	40	1						
備考	付属金物一式 引き棒 (ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ面仕上) ﾏｲﾌﾟｽ引廊下側、表示付非常脱ｼﾘﾝｸﾞ室内側、大型ﾌﾗｼﾞﾝ自閉装置付き		ﾗﾝﾄﾞﾘｰﾝｼﾞﾝ、表示錠付ﾗｯｼﾞ錠、ﾗﾝﾄﾞﾘｰｽﾄﾗｲｸ、脚金物(緩み止め付)戸当り兼用帽子掛け、その他付属金物一式		ﾗﾝﾄﾞﾘｰﾝｼﾞﾝ、表示錠付ﾗｯｼﾞ錠、ﾗﾝﾄﾞﾘｰｽﾄﾗｲｸ、脚金物(緩み止め付)戸当り兼用帽子掛け、その他付属金物一式		ﾗﾝﾄﾞﾘｰﾝｼﾞﾝ、表示錠付ﾗｯｼﾞ錠、ﾗﾝﾄﾞﾘｰｽﾄﾗｲｸ、脚金物(緩み止め付)戸当り兼用帽子掛け、その他付属金物一式							
記号	④ TB トイレノース 女子便所(2階・3階)		⑤ TB トイレノース 男子便所(2階・3階)		③ SD ﾏｲﾌﾟｽ 点検扉 女子便所									
【新設建具】	<p>H=2000</p>		<p>H=2000</p>		<p>▽各階便所FL</p>									
仕上	硝子	両面ﾊﾞｰﾁｸﾙｶﾞｰﾄﾞ t 9.0下地 高圧ﾌﾗｼﾞﾝ化靴板張	両面ﾊﾞｰﾁｸﾙｶﾞｰﾄﾞ t 9.0下地 高圧ﾌﾗｼﾞﾝ化靴板張		溶融亜鉛めっき鋼板 t 1.2 焼付塗装									
見込	数量	40	40	2	33	3								
備考	ﾗﾝﾄﾞﾘｰﾝｼﾞﾝ、表示錠付ﾗｯｼﾞ錠、ﾗﾝﾄﾞﾘｰｽﾄﾗｲｸ、脚金物(緩み止め付)戸当り兼用帽子掛け、その他付属金物一式		ﾗﾝﾄﾞﾘｰﾝｼﾞﾝ、表示錠付ﾗｯｼﾞ錠、ﾗﾝﾄﾞﾘｰｽﾄﾗｲｸ、脚金物(緩み止め付)戸当り兼用帽子掛け、その他付属金物一式		平面ﾊﾝﾄﾞﾙ 戸当りｺﾞﾑ 丁番 本締錠									
記号	① FD 木製片引きﾌﾗｯｼﾞﾄﾞｱ 女子便所(各階)		② TB 木製片引きﾌﾗｯｼﾞﾄﾞｱ 男子便所(各階)		① WD 木製片引きﾌﾗｯｼﾞﾄﾞｱ 3階] ひまわり教室×2 5年教室×2 6年教室×2 2階] 4年教室×2 3年教室×2 会議室×2 1階] 2年教室×2 1年教室×2 ひまわり教室×2									
【新設建具】	<p>※2階・3階は開き勝手は逆向き</p>				<p>各教室毎に色替え ※詳細は現場にて再打ち合わせ</p>									
仕上	硝子	ｷﾞﾘ合板ﾌﾗｯｼﾞ(小口ﾃｰﾌﾟ)	ｷﾞﾘ合板ﾌﾗｯｼﾞ(小口ﾃｰﾌﾟ)		ｷﾞﾘ合板ﾌﾗｯｼﾞ		型板ｶﾞﾗｽ t 4							
見込	数量	36	36	3	36	(対象分) 18								
備考	丁番・ﾚﾊﾞｰﾊﾝﾄﾞﾙ・ﾌﾟﾗｽﾀﾞ引150×750・付属金物一式		丁番・ﾚﾊﾞｰﾊﾝﾄﾞﾙ・ﾌﾟﾗｽﾀﾞ引150×750・付属金物一式		【枠・ﾚﾊﾞｰは既設再利用】 引手・戸車 各教室前方: ﾘﾝｸﾞ錠 後方: ｶﾞﾏ錠 (ﾌﾗｼﾞﾝｰ化)									
特記事項	・当路図面は全て新設建具を元とし、本工事とする。 ・各寸法は現場にて採寸後、納まり確認、施工図作成後、監督員の承認を得た後施工に掛かること。 ・新設するトイレノースについて、堅牢ﾀｲﾌﾟ仕様とすること。(CB-K 372-同等品)				工事名称	依那古小学校統合改修工事 (建築主体工事)			承認	検印	設計	製図	作図年月日	図面No.
	図面名称	(校舎) 建具表5 (新設)			縮尺	(A2) 1/50 (A3) 1/70							2022.01	KA-46
													訂正年月日	



外壁調査結果図(南側) 1/150

凡例及び部位ごとの補修方法

- ① 外壁もみれ浮き部を示す。
 【補修方法】浮き面積0.25㎡未満 アノホーピング部分にEポリウレタン樹脂注入工法
 アノホーピングの施工に関しては、一般部：16本/㎡ 指定部：25本/㎡
 狭幅部：巾中央に200mmビッドでピンを施工
 (調査結果表及び特記仕様書A-02参照)
- ② 剥がれ部及びひく落部分を示す。
 【補修方法】欠損部分を折り取り除去。
 露筋箇所は下地処理の上、浸透性防錆処理錆止め材塗布、プライマー+Eポリウレタン樹脂もみれにて成型

南側(0.2mm以上0.5mm未満のクラック) 単位:m

番号	長さ	x	本数	= 延べ長さ	小計
①	0.50	x	7	= 3.50	
②	1.00	x	7	= 7.00	
③	0.70	x	2	= 1.40	
④	0.70	x	2	= 1.40	
⑤	1.00	x	6	= 6.00	
⑦	1.20	x	5	= 6.00	
⑨	1.00	x	5	= 5.00	
⑩	0.70	x	3	= 2.10	
⑮	0.70	x	2	= 1.40	
⑯	1.20	x	9	= 10.80	
⑰	0.70	x	2	= 1.40	
⑱	0.70	x	1	= 0.70	
⑳	0.70	x	2	= 1.40	
㉑	0.70	x	1	= 0.70	
㉒	0.70	x	5	= 3.50	
㉓	1.00	x	2	= 2.00	
㉔	1.00	x	13	= 13.00	
㉕	0.50	x	7	= 3.50	
㉖	1.20	x	20	= 24.00	
㉗	1.00	x	21	= 21.00	
㉘	1.20	x	17	= 20.40	
㉙	1.00	x	18	= 18.00	
㉚	1.00	x	5	= 5.00	
小計					159.00

南側(0.5mm以上のクラック) 単位:m

番号	長さ	x	本数	= 延べ長さ	小計
⑥	1.40	x	1	= 1.40	
⑧	1.20	x	1	= 1.20	
⑪	1.50	x	1	= 1.50	
⑫	1.20	x	4	= 4.80	
⑬	欠損				15.10
⑭	0.50	x	7	= 3.50	
⑰	0.70	x	2	= 1.40	
⑲	0.10	x	1	= 0.10	
㉑	1.20	x	1	= 1.20	

東側(0.2mm以上0.5mm未満のクラック) 単位:m

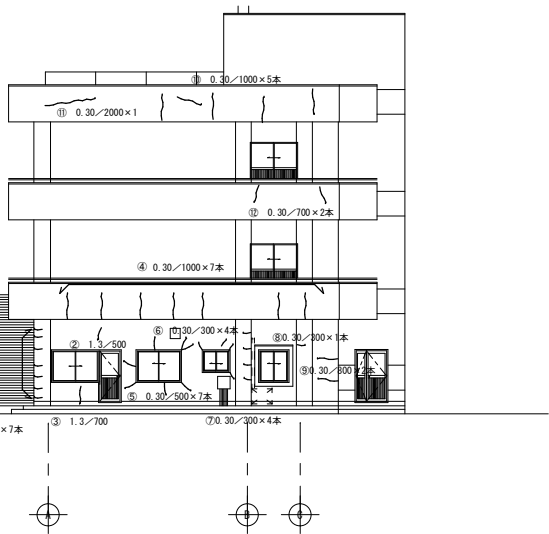
番号	長さ	x	本数	= 延べ長さ	小計
①	0.30	x	7	= 2.10	
④	1.00	x	7	= 7.00	
⑤	0.50	x	7	= 3.50	
⑥	0.30	x	4	= 1.20	
⑦	0.30	x	4	= 1.20	
⑧	0.30	x	1	= 0.30	
⑨	0.80	x	2	= 1.60	
⑩	1.00	x	5	= 5.00	
⑪	2.00	x	1	= 2.00	
⑫	0.70	x	2	= 1.40	
小計					25.30

南側(浮き) 単位:㎡

号	長さ	x	本数	= 面積	小計
①	0.50	x	0.50	x	2 = 0.50
②	0.30	x	0.30	x	2 = 0.18
③	0.80	x	0.80	x	1 = 0.64
④	0.30	x	0.30	x	1 = 0.09
⑤	0.30	x	0.80	x	2 = 0.48
⑥	0.40	x	0.40	x	1 = 0.16
⑦	0.30	x	0.30	x	2 = 0.18
⑧	0.30	x	0.80	x	1 = 0.24
⑨	0.40	x	0.40	x	1 = 0.16
⑩	0.80	x	0.80	x	1 = 0.64
小計					3.27

東側(0.5mm以上のクラック) 単位:m

番号	長さ	x	本数	= 延べ長さ	小計
②	0.50	x	1	= 0.50	
③	0.70	x	1	= 0.70	
小計					1.20

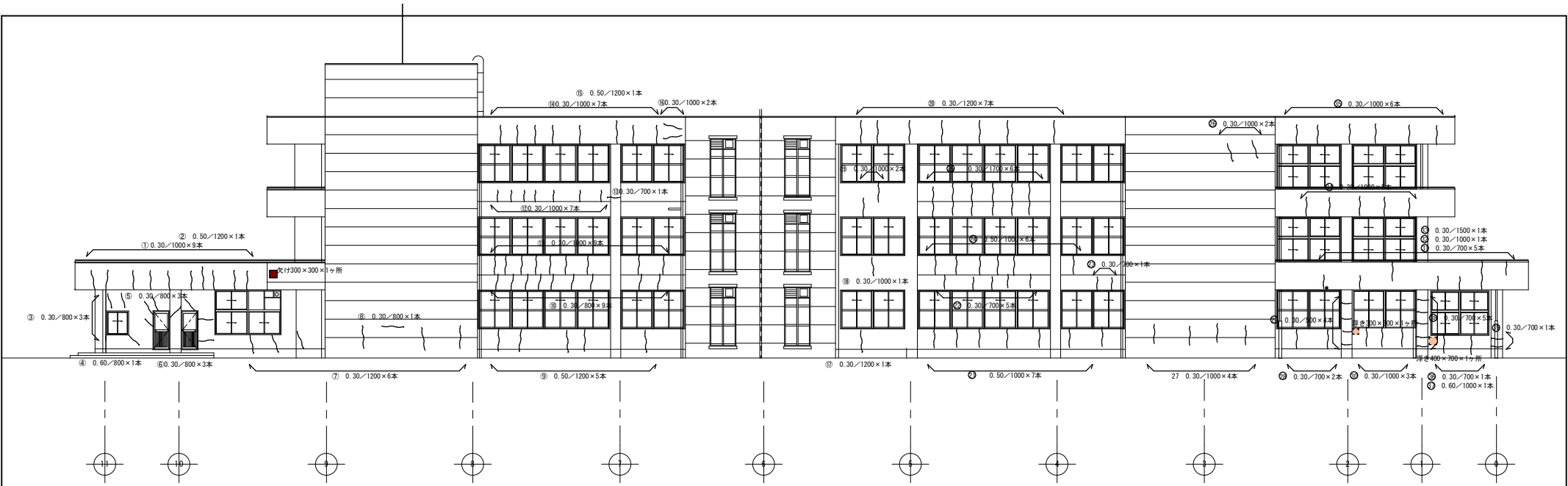


外壁調査結果図(東側) 1/150

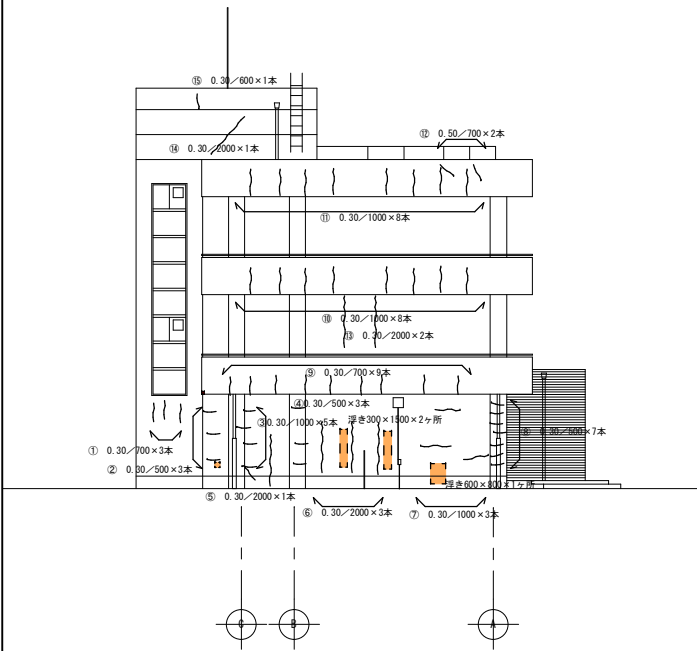
【特記事項】

- 上記図面クラック及び浮きの表示は、設計時調査した概略の状況を示す。
- 施工時現場にて全面外壁(柱型側面・ベランダ手摺壁内側及び校舎護壁含む)再調査を行い、補修後外壁塗装に係ること。
- 尚、クラックについては立面図における見え掛かり部の状況を改修対象全体壁面の面積割合に乗じて金抜き設計書数量は計上している。
- また、浮き及び欠けについては立面図におけるGL~GL+2000の状況を改修対象全体壁面の面積割合に乗じて金抜き設計書数量は計上している。

特記	工事名称	依那古小学校統合改修工事 (建築主体工事)			承認	検閲	設計	製図	作図年月日	2022.01	図面No.	KA-47
	図面名称	(校舎) 外壁調査結果図1	縮尺	(A2) 1/150 (A3) 1/211					訂正年月日			



外壁調査結果図(北側) 1/150



外壁調査結果図(西側) 1/150

北側(0.2mm以上0.5mm未満のクラック) 単位:m

番号	長さ	本数	延べ長さ	小計
①	1.00	x 9	= 9.00	
③	0.80	x 3	= 2.40	
⑤	0.80	x 3	= 2.40	
⑥	0.80	x 3	= 2.40	
⑦	1.20	x 6	= 7.20	
⑧	0.80	x 1	= 0.80	
⑩	0.80	x 9	= 7.20	
⑪	1.00	x 9	= 9.00	
⑫	1.00	x 7	= 7.00	
⑬	0.70	x 1	= 0.70	
⑭	1.00	x 7	= 7.00	
⑮	1.00	x 2	= 2.00	
⑰	1.20	x 1	= 1.20	
⑱	1.00	x 1	= 1.00	
⑲	1.00	x 2	= 2.00	
⑳	1.20	x 7	= 8.40	
㉑	0.70	x 5	= 3.50	
㉒	0.70	x 1	= 0.70	
㉓	1.70	x 6	= 10.20	
㉔	1.00	x 2	= 2.00	
㉕	1.00	x 4	= 4.00	
㉖	0.70	x 2	= 1.40	
㉗	0.50	x 4	= 2.00	
㉘	1.00	x 3	= 3.00	
㉙	0.70	x 5	= 3.50	
㉚	1.00	x 1	= 1.00	
㉛	1.50	x 1	= 1.50	
㉜	1.00	x 5	= 5.00	
㉝	1.00	x 6	= 6.00	
㉞	0.70	x 1	= 0.70	
㉟	0.70	x 5	= 3.50	
㊱	0.70	x 1	= 0.70	

118.40

北側(0.5mm以上のクラック) 単位:m

番号	長さ	本数	延べ長さ	小計
②	1.20	x 1	= 1.20	
④	0.80	x 1	= 0.80	
⑨	1.20	x 5	= 6.00	
⑫	1.20	x 1	= 1.20	
⑲	1.00	x 7	= 7.00	23.90
㉑	1.00	x 6	= 6.00	
㉒	1.00	x 1	= 1.00	
㉜	0.70	x 1	= 0.70	

北側(浮き) 単位:m²

行	x	ヨ	x	箇所数	=	面積	小計
0.40	x	0.70	x	1	=	0.28	
0.30	x	0.30	x	1	=	0.09	0.37

北側(欠け) 単位:m²

行	x	ヨ	x	箇所数	=	面積	小計
0.30	x	0.30	x	1	=	0.09	0.09

西側(0.2mm以上0.5mm未満のクラック) 単位:m

番号	長さ	x	本数	=	延べ長さ	小計
①	0.70	x	3	=	2.10	
②	0.50	x	3	=	1.50	
③	1.00	x	5	=	5.00	
④	0.50	x	3	=	1.50	
⑤	2.00	x	1	=	2.00	
⑥	2.00	x	3	=	6.00	
⑦	1.00	x	3	=	3.00	
⑧	0.50	x	7	=	3.50	49.50
⑨	0.70	x	9	=	6.30	
⑩	1.00	x	8	=	8.00	
⑪	1.00	x	8	=	8.00	
⑬	欠番					
⑭	2.00	x	1	=	2.00	
⑮	0.60	x	1	=	0.60	

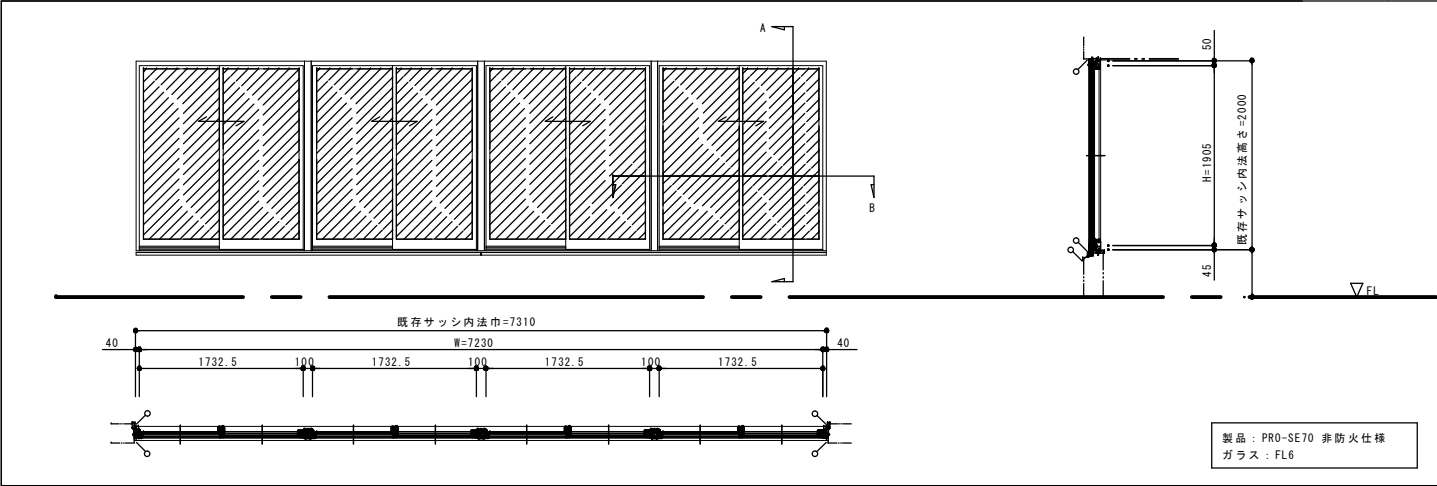
西側(0.5mm以上のクラック) 単位:m

番号	長さ	x	本数	=	延べ長さ	小計
⑩	0.70	x	2	=	1.40	1.40

西側(浮き) 単位:m²

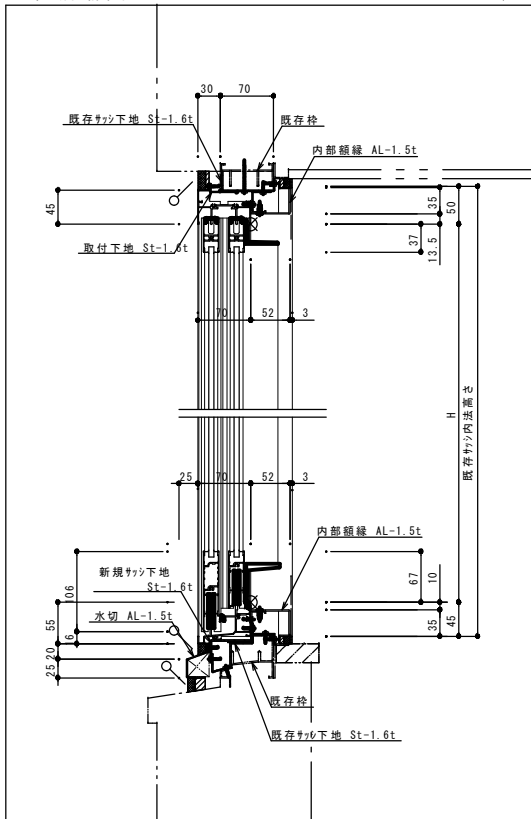
行	x	ヨ	x	箇所数	=	面積	小計
0.30	x	1.50	x	2	=	0.90	
0.60	x	0.80	x	1	=	0.48	1.38

【特記事項】
 ・上記図中クラック及び浮きの表示は、設計時調査した概略の状況を示す。
 ・施工現場にて全面外壁(‘ﾗｯｸ’手摺壁内側及び校舎腰壁含む)再調査を行い、補修後外壁塗装に係ること。
 ・尚、クラックについては立面図における見え掛り部の状況を改修対象全体壁面の面積割合に乗じて金抜き設計書数量は計上している。
 ・また、浮きについては立面図におけるGL~GL+2000の状況を改修対象全体壁面の面積割合に乗じて金抜き設計書数量は計上している。



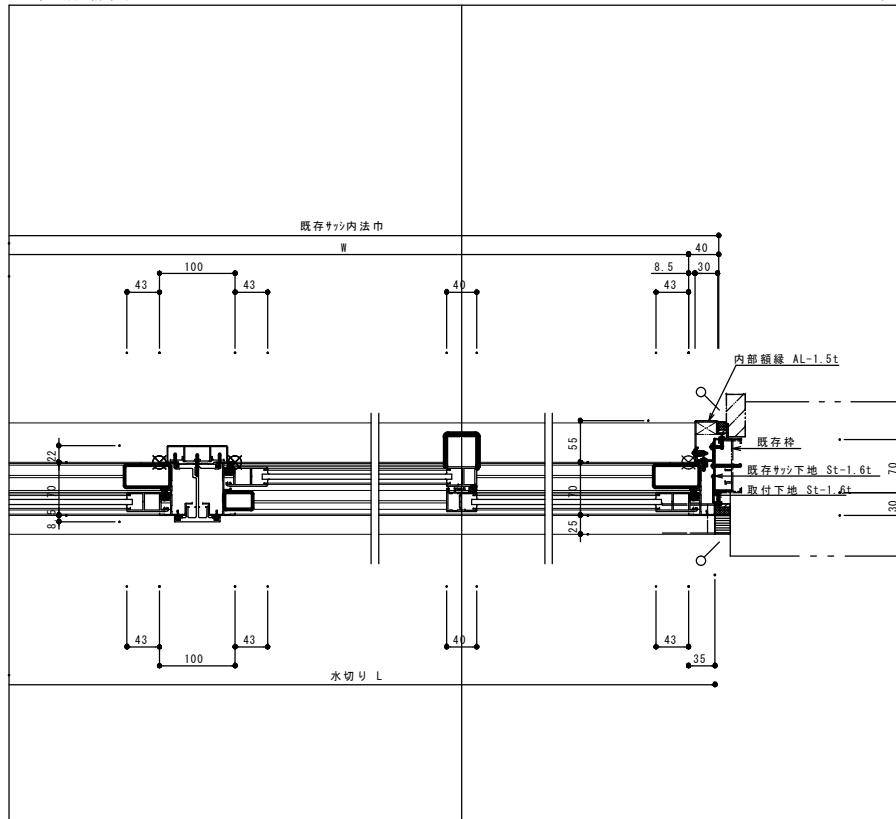
A部 断面詳細図

S=1/5



B部 断面詳細図

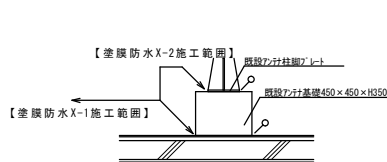
S=1/5



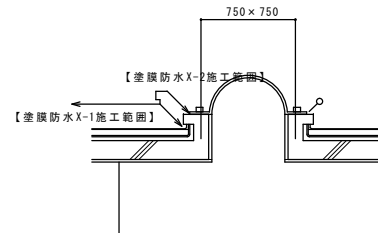
特記
 1. 1. 1. (MS-2) 位置を示す

工事名称	依那古小学校統合改修工事 (建築主体工事)	
図面名称	アルミサッシ(カハ'-工法) 部分詳細図	縮尺 (A2) 1/40 1/5 (A3) 1/56 1/7

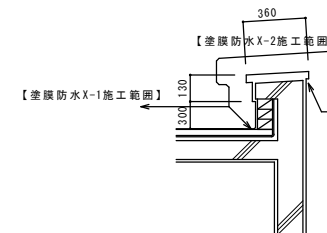
承認	検閲	設計	製図	作図年月日	図面No.
				2022.01	KA-49
				訂正年月日	



既設75mm柱脚基礎

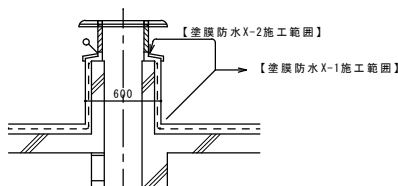


既設750φ柱脚

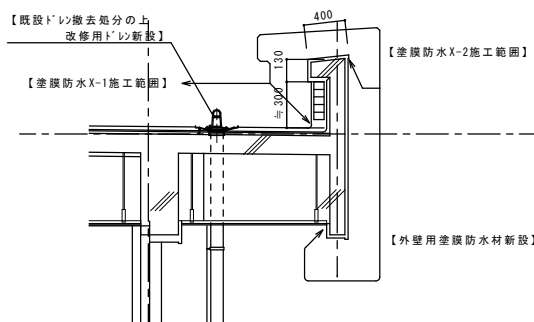


H'ラット立上り

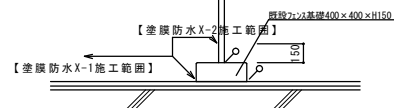
PH階屋上H'ラット部詳細図 1/30



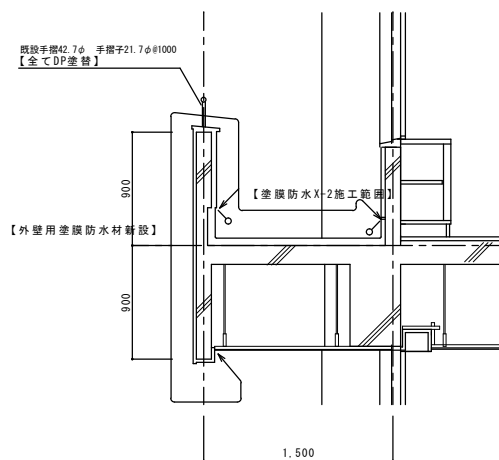
屋上誘導管外部詳細図 1/30



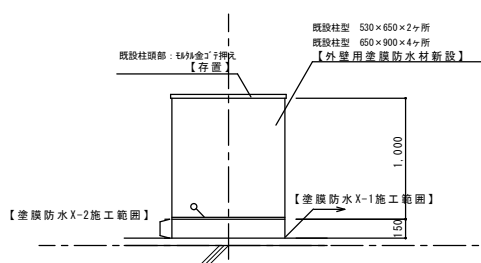
屋上H'ラット部詳細図 1/30



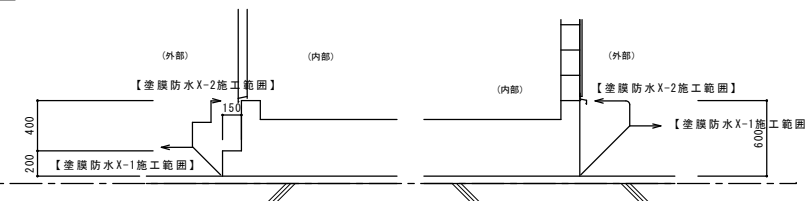
屋上75mm柱脚通り部分詳細図 1/30



2階・3階H'ラット部詳細図 1/30



2階(東側)H'ラット柱脚部詳細図 1/30



2階職員便所廻り詳細図 1/30

—既設75mm柱脚 撤去処分の上、H'ラット75mm (PU-2)

特記 塗膜防水(X-1・X-2共)及び外壁用塗膜防水材料の仕様については断面図を参照すること。	工事名称 依那古小学校統合改修工事 (建築主体工事)		承認	検閲	設計	製図	作図年月日 2022.01	図面No. KA-50
	図面名称 (校舎) 防水工事部分詳細図	縮尺 (A2) 1/30 (A3) 1/42					訂正年月日	

2 仮設工事

7 仮設場所
 8 工事用水
 9 工事用電力
 10 交通誘導警備員

3 防水改修工事

1 アスファルト防水 (3.3.3) (表3.3.3)~ (表3.3.10)

改質アスファルトルーフィングシート
 種類 ・ 改修標準仕様書(表3.3.3)~(表3.3.9)による ()
 厚さ ・ 改修標準仕様書(表3.3.3)~(表3.3.9)による ()

部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシート
 種類 ・ 改修標準仕様書(表3.3.3)~(表3.3.9)による ()
 厚さ ・ 改修標準仕様書(表3.3.3)~(表3.3.9)による ()

断熱工法の断熱材 (PIB1, F2A1, T1B1, P0D1, M3D1, M4D1)
 材質 ()
 ・ 押出法ポリスチレンフォーム断熱材3種bA (スキヤンあり)
 ・ 硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号
 ・ 硬質ウレタンフォーム断熱材2種2号
 厚さ ()
 ルーフドレン回り及び立上り部周辺断熱材の張りじまい位置 図示 (図面番号:)

3.3.3(2) (3.3.3) (3)

断気装置 (M3D, P0D, P0D1, M3D1, M4D1)
 ・ 設ける (設置数量 ・ 図示 (図面番号:)、材質 ())
 ・ 設けない
 ・ 仕上塗料 種類 () 使用量 ()

3.3.5 (表8.1.5)

保護コンクリートの厚さ こと仕上げ ・ 水下80mm以上 ()
 床タイル張り ・ 水下60mm以上 ()
 こと仕上げの場合のコンクリートの平たんさ ・ a種 ・ b種 ・ c種
 保護層 ・ 設ける ・ 設けない
 屋上排水溝の適用 ・ 適用する
 立上り保護 ・ 乾式保護材 ()
 ・ れんが(材質 ・ JIS R1250)

2 改質アスファルトシート防水 (3.4.2)

改質アスファルトシート
 種類 ・ 改修標準仕様書(表3.4.1)~(表3.4.3)による ()
 厚さ ・ 改修標準仕様書(表3.4.1)~(表3.4.3)による ()

粘着層付改質アスファルトシート及び部分粘着層付改質アスファルトシート
 種類 ・ 改修標準仕様書(表3.4.1)~(表3.4.3)による ()
 厚さ ・ 改修標準仕様書(表3.4.1)~(表3.4.3)による ()

断熱工法の断熱材 (M3AS1, M4AS1, P0AS1)
 材質、厚さ ()
 図示 ()

3.4.3 (表3.4.3)~ (表3.4.3)

工法 種類 種類 仕上塗料
 ・ M4AS ・ AS-T1 ・ AS-T2
 ・ AS-2

断気装置
 ・ 設ける (設置数量 ・ 図示 (図面番号:)、材質 ())
 ・ 設けない
 ルーフィングシート
 種類 ・ 改修標準仕様書(表3.5.1)~(表3.5.3)による ()
 厚さ ・ 改修標準仕様書(表3.5.1)~(表3.5.3)による ()

絶縁用シート ・ 発泡ポリエチレンシート
 固定金具の材質及び寸法形状 図示 ()
 断熱工法の断熱材 (P0S1, S4S1, S5S1, M4S1)
 材質、厚さ ()
 図示 ()

3.5.3 (表3.5.1)~ (表3.5.3)

工法 種類 種類 仕上塗料
 ・ S5S ・ S-F1(S1-F1)
 ・ S5S1 ・ S-F2(S1-F2)

3.5.3 (3.5.3)

断気装置
 ・ 設ける (設置数量 ・ 図示 (図面番号:)、材質 ())
 ・ 設けない

3.5.4 (3.5.4)

既存防水層下層がPCコンクリート部材の場合
 目地処理 図示 (図面番号:)
 増張り 図示 (図面番号:)
 保護層の施工 図示 (図面番号:)

4 塗膜防水 (3.6.3) (表3.6.1) (3.6.3) (1)

工法 種類 種類 仕上塗料
 ・ PDX ・ X-1 ・ X-2
 ・ MX

断気装置
 ・ 設ける (設置数量 ・ 図示 (図面番号:)、材質 (ステンレス))
 ・ 設けない

3.6.3 (2)

工法 種類 種類 仕上塗料
 ・ P1Y ・ Y-2
 ・ P2Y

保護層 図示 (図面番号:)

5 既存防水層表面の仕上塗料の除去 (3.2.6) (3) (4) (3.2.6) (3) (4)

6 シーリング (3.7.2) (表3.7.1)

材料

種類	材種	施工箇所
SR-1	シリコーン系	
MS-2	変成シリコーン系	建具周囲(ノブ・ド)
PS-2	ポリサルファイド系	
PU-2	ポリウレタン系	防水目地、外壁打り継ぎ部(ノブ・ド)

(3.7.4)~(3.7.4)~(7)

工法
 ・ シーリング充填工法
 ・ シーリング高充填工法 一室漏り
 ・ 拡張シーリング再充填工法
 ・ ブリッジ工法

(3.7.8)

シーリング材の試験
 ・ 簡易接着性試験 ・ 引張接着性試験 ・ 行わない

7 とい (3.8.2) (表3.8.1) (表3.8.2)

材料 ・ 硬質ポリ塩化ビニル管 (カラー) ・ 配管用鋼管 (白管)
 ()

といと受金物及び足金物

といの材質	形状	取付け間隔

工法 図示 (図面番号:)

8 アルミニウム製窓木 (3.9.2) (3) (表3.9.1)

部材の種類
 ・ 押出し250形
 ・ 押出し300形
 ・ 板材折曲げ形 (本体幅 () mm、板厚 2.0mm ())

(3.9.3) (2)

固定金具の間隔 () mm
 固定方法 ()

(3.9.2) (4)

表面処理 ()
 工法 既存窓木等の撤去 図示 (図面番号:)
 下地補修の工法 図示 (図面番号:)
 板材折曲げ形の窓木の取付方法 図示 (図面番号:)
 窓木固定金具の工法 図示 (図面番号:)

建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重に対応した固定金具の間隔固定方法等は施工計画書として提出する。

4 外壁改修工事

1 土工数量調査 () 行わない
 調査範囲 北面 ()
 調査項目 ① ひび割れ部 (幅0.2mm ② 0.3mm~1.0mm ③ 1.0mm以上)
 ・ はがれ及びはく落部分
 ・ 浮き部
 調査方法 ① 打診、目視及びクラックスケール等 (② 足場 ・ ゴンドラ)
 報告書 2部 (立面図等に記載、必要に応じて写真添付)

2 改修工法の種類 (4.1.4) (4.1.5)

外壁	種類	改修工法
・ コントラクト打抜き 仕上外壁	ひび割れ部	・ 樹脂注入工法 ・ リカットシール材充填工法 ・ シール工法
	欠損部	・ ()
・ モルタル塗り仕上 外壁	ひび割れ部	・ 樹脂注入工法 ・ Uカットシール材充填工法 ・ シール工法
	欠損部	・ 充填工法 ・ モルタル塗替え工法 ・ アンカーピンニング
	浮き部	・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ 注入口付アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ 充填工法 ・ モルタル塗替え工法
・ タイル張り仕上 外壁	ひび割れ部	・ 樹脂注入工法 ・ リカットシール材充填工法 ・ タイル部分張替え工法 ・ タイル張替え工法
	欠損部	・ アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ 注入口付アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ タイル部分張替え工法 ・ タイル張替え工法
	目地	・ 目地ひび割れ部改修工法 ・ 伸縮調整目地改修工法
○ 塗り仕上外壁	新規仕上げ	・ 層付け仕上塗料塗り ・ 層付け仕上塗料塗り ・ 複層仕上塗料塗り ・ 可とう形改修用仕上塗料塗り ・ 各種塗料塗り ・ マスチック塗料塗り ・ 外壁用塗膜防水材塗り

3 改修工法等 (4.2.2) (1) (4.3.4) (4.4.5) (4.5.5)

・ 樹脂注入工法
 種類 ・ 自動式低圧エポキシ樹脂注入工法
 注入力 (メーカー仕様による) 注入力間隔 (メーカー仕様による)
 ・ 手動式エポキシ樹脂注入工法
 注入力 () 注入力間隔 ()
 ・ 機械式エポキシ樹脂注入工法
 注入力 () 注入力間隔 ()
 材料 エポキシ樹脂JIS A8024(建築修繕用注入エポキシ樹脂)
 ・ 低粘度形 ・ 中粘度形
 コア抜取検査 行わない
 ・ 抜取り箇所 ()
 ・ 抜取り部分補修方法 ()

(4.2.2) (2) (4.3.5) (4.4.6) (4.5.6)

・ Uカットシール材充填工法
 材料 ・ シーリング用材充填 (・ PU-1 ・ PU-2 ())
 ・ 可とう性エポキシ樹脂充填
 シーリング材の上にポリマーセメントモルタル充填
 行わない

(4.2.2) (3) (4.3.6) (4.4.7)

・ シール工法
 材料 ・ パテ付エポキシ樹脂
 ・ 可とう性エポキシ樹脂

(4.2.2) (4) (4.3.7) (4.4.8)

・ 充填工法
 材料 ・ エポキシ樹脂モルタル
 ・ ポリマーセメントモルタル

(4.2.2) (7) (4.4.9)

・ モルタル塗替え工法
 材料 ・ 調整混合材料 ・ 既混合材料
 ・ 既製目地材の適用及び形状 ()
 ・ 仕上げ厚 ()

(4.2.2) (5) (4.4.10) (4.4.11)

・ アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法
 アンカーピンニングの本数 ・ 標準 (指定部分(見上げ面、庇の鼻先面等) 25㎡/㎡ 狭幅部: 巾中央に'x'φ200)
 材料 ・ ステンレス鋼 (SUS304) ()

(4.2.2) (6) (4.4.12) (4.4.13) (4.4.14)

・ アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法
 アンカーピンニングの本数及び注入口の数 ・ 標準 ()
 材料 ・ ステンレス鋼 (SUS304) ()

(4.2.2) (5) (4.4.12) (4.4.13) (4.4.14)

・ アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法
 アンカーピンニングの本数及び注入口の数 ・ 標準 ()
 材料 ・ ステンレス鋼 (SUS304) ()
 呼び径 ・ 6mm ()

(4.2.2) (6) (4.4.14) (4.4.15)

・ 注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法
 注入口付アンカーピンニングの本数 ・ 標準 ()
 材料 ・ ステンレス鋼 (SUS304) ()
 呼び径 ・ 6mm ()

(4.2.2) (6) (4.4.15) (4.4.16) (4.4.17)

・ 注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法
 注入口付アンカーピンニングの本数及び注入口の数 ・ 標準 ()
 材料 ・ ステンレス鋼 (SUS304) ()
 呼び径 ・ 6mm ()

(4.2.2) (8) (4.5.7)

・ タイル部分張替え工法
 張替え材料 ・ ポリマーセメントモルタル
 ・ 接着剤 (一液反応硬化形変成シリコーン樹脂) ()

施工箇所	形状	寸法	耐滑り性	標準・特注色の別	耐凍害性の有無

(4.2.2) (8) (4.5.8) (表4.5.4)

タイルの種類	タイルの大きさ	工法	塗り厚(mm)
・ 外装 タイル	小口以下二丁掛け以下	・ 密着張り ・ 改良積み上げ張り	5~8
		・ 改良圧着張り	下地側 4~6 タイル側 3~4
・ ユニットタイル	・ 25mm角を超え小口未端	・ マスク張り	3~4
	・ 小口未端	・ モザイクタイル貼り	3~5

(4.5.15)

・ 注入口付アンカーピンニングエポキシ樹脂注入工法
 注入口付アンカーピンニングの本数 (本)

(4.2.2) (9) (4.5.16)

・ 目地ひび割れ部改修工法
 伸縮調整目地改修工法
 伸縮調整目地
 (位置 寸法 ×)
 検査 シーリング接着性試験
 ・ 行う (・ 簡易接着性試験 ・ 引張接着性試験)

原図:A2

4	塗り仕上げ (4.2.2)(10) (表4.2.4(その1) (その2))	薄付け仕上塗材	外装薄塗材E	・ 砂壁状 ・ 砂す肌状 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ 砂す肌状 ・ まざ塗状 ・ 着色骨材砂壁状	吹付け こて ローラー	
		厚付け仕上塗材	外装厚塗材C	・ 吹付け ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひき起し ・ 掻き落とし	吹付け こて	
		複層仕上塗材	・ 複層塗材E ・ 複層塗材E ・ 防水形複層塗材E ・ 防水形複層塗材E	・ 凸部処理 ・ 凹凸状	吹付け	
		可とう形改修用仕上塗材	・ 可とう形改修塗材E ・ 可とう形改修塗材E ・ 可とう形改修塗材E	・ 平たん状 ・ まざ塗状 ・ 砂す肌状	ローラー 吹付け	
		・ 外装厚塗材Cの上塗材がセメントスタッコ以外の場合 材所変更 () (kg/m ²)				
		・ マスチック塗料塗り ・ A種 ・ B種				
		複層仕上塗材及び可とう形改修塗材の上塗材の種類				
		樹液種類				
		・ アクリル系 ・ シリカ系 ・ ポリウレタン系 ・ アクリルシリコン系 ・ ふっ素系				
		(注) 艶無し及びメタリックは、可とう形複層塗材、防水形複層塗材、及び可とう形改修塗材には適用しない。				
5	建具改修工事	外壁用塗膜防水材の仕上の形状及び工法	種類	仕上の形状	工法	
		外壁用塗膜防水材	・ 凹凸状 ・ 凸部処理 ・ 砂す肌状 ・ まざ塗状	・ 吹付け ・ ローラー		
		既存塗膜等の除去及び下地処理				
		工法				
		・ サンダー工法 ・ 高圧水洗工法 ・ 剥離剥離工法 ・ 水洗い工法 (・ デッキブラシ ・ 高圧ポンプ)				
		下地調整				
		○ C-1 ・ C-2 ・ CM-2 ・ E ・ ()				
		1	改修工法	・ かぶせ工法 ・ カバー工法	・ 挿出し工法 ・ ノンシール工法	
		2	防火戸	・ 撤去工法 ・ はつり工法	・ 引抜き工法	
		3	見本の製作	・ 例示仕様 ・ 自動閉鎖機構	・ 個別認定 (認定番号:) ・ 図示 (図面番号:)	
4	防犯建物部品	・ 製作する ・ 製作しない				
5	ブラインドボックス等	・ 再使用する ・ 再使用しない				
6	アルミニウム製建具	・ 再使用する ・ 再使用しない				
外部建具の性能等級等 ・ A種 ・ B種 ・ C種						
・ 枠の見込み寸法 ・ 70mm () ・ 防音ドアセット、防音サッシ (等級) ・ 断熱ドアセット、断熱サッシ (等級) ・ 耐震ドアセット (等級) ・ 結露水の処理方法 ・ 図示 (図面番号:)						
アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理の種類						
・ 外部に面する建具 (過酷な環境の除外) ・ BA-1 ・ BA-2 () ・ 外部に面する建具 (一般的な環境の除外) ・ BB-1 ・ BB-2 () ・ 内部に面する建具 ・ BC-1 ・ BC-2 ()						

7	網戸 (5.2.3)(5)	・ 可動式 ・ 固定式 防虫網の材質 ・ 合成樹脂製 ・ ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ ステンレス(SUS316)製 網目 ・ 16メッシュ ・ 18メッシュ	
		8 樹脂製建具 (5.3.2)~(5.3.5) (表5.3.1)~ (表5.3.3)	外部に面する樹脂製建具の性能等級等 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ 防音ドアセット、防音サッシ (等級) ・ 断熱ドアセット、断熱サッシ (等級) ガラス 凸部処理 () 建具枠見込み寸法 ・ 図示 (図面番号:) 水切り ・ 図示 (図面番号:) ぜんば ・ 図示 (図面番号:) 丁寧 ・ 改修標準仕様書(表5.7.3)による ・ 図示 (図面番号:)
		9 鋼製建具 (5.4.2)	鋼製建具の性能等級 ・ 簡易気密性ドアセット ・ 外部に面する建具の耐風圧 ・ S-4 ・ S-5 ・ S-6 ・ 防音ドアセット、防音サッシ (等級) ・ 断熱ドアセット、断熱サッシ (等級) ・ 耐震ドアセット (等級) HD2400又はHD950の建具 鋼板厚さ ・ 図示 (図面番号:)
		10 鋼製軽量建具 (5.5.2) (5.5.5) (5.2.2)(2) (5.5.3) (5.5.4) (5.6.3)(1) (5.2.3)(1)	鋼製軽量建具の性能等級 ・ 簡易気密性ドアセット ・ 防音ドアセット、防音サッシ (等級) ・ 断熱ドアセット、断熱サッシ (等級) ・ 耐震ドアセット (等級) HD2400又はHD950の建具 鋼板厚さ ・ 図示 (図面番号:)
		表面仕上げ ・ 塗装 ・ ビニル被覆鋼板 ・ カラー鋼板 ・ ステンレス鋼板 (・ HL ・ 鏡面) ()	
		11 ステンレス製建具 (5.6.2) (5.4.2)	ステンレス製建具の性能等級 ・ 簡易気密性ドアセット ・ 外部に面する建具の耐風圧 ・ S-4 ・ S-5 ・ S-6 ・ 防音ドアセット、防音サッシ (等級) ・ 断熱ドアセット、断熱サッシ (等級) ・ 耐震ドアセット (等級)
		12 建具用金物 (5.7.2)	金物の見え掛り部等の材質等 ・ 改修標準仕様書(表5.7.1)による ・ 図示 (図面番号:)
		13 自動ドア開閉装置 (5.8.2)	駆動装置及び検出装置の性能値 (・ 多機能トイレ出入口) ・ 図示 (図面番号:)
		14 引戸用換気装置の種類 (表5.8.4)	引き戸用換気装置の種類 ・ 図示 (図面番号:)
		15 自重シャッター (5.10.2)(3) (表5.10.1)	種類 ・ 一般自重シャッター ・ 外壁用防火シャッター ・ 屋内用防火シャッター ・ 防風シャッター 耐風圧強度 (Pa以上) 開閉機能 ・ 上部電動式 (手動併用) ・ 上部手動式
16 軽量シャッター (5.11.2) (表5.11.1) (5.11.3) (5.11.4)	一般自重シャッターのシャッターケース ・ 設ける ・ 設けない ・ めっけ付着量 ・ Z12 ・ F12 () 開閉形式 ・ 上部電動式 (手動併用) ・ 手動式 耐風圧強度 (Pa以上) スラットの材質及び形状 ・ インターロック形状 ・ オーバーラッピング形 ・ めっけ付着量 JIS G 3312 ・ Z06 ・ F06 () JIS G 3322 ・ A290 ()		

17	オーバーヘッドドア (5.12.2)	型式及び機構 セクション材料 ・ スチールタイプ ・ アルミニウムタイプ ・ ファイバーグラスタイプ 耐風圧強度 (Pa以上) 開閉方式 ・ バランス式 ・ チェーン式 ・ 電動式 収納形式 ・ スタンダード形 ・ ローヘッド形 ・ ハイリフト形 ・ パーチカル形 ガイドレール ・ 溶融亜鉛めっき鋼板 ・ ステンレス鋼板 ・ 図示 (図面番号:)			
		18 板ガラス (5.13.2)(1) (5.13.4)	・ 図示 (図面番号:)		
		19 ガラス留め材 (5.13.2)(2)	・ シーリング ・ ガスケット ()		
		20 ガラス溝の寸法、形状等 (5.13.3)	・ 図示 (図面番号:) ・ 改修標準仕様書(表5.13.1)による		
		21 ガラスブロック積み (5.13.5)	ガラスブロック 表面形状、寸法、厚さ ・ 図示 (図面番号:) 金属枠、補強材 ・ 図示 (図面番号:) 化粧カバー ・ 図示 (図面番号:) 工法 ・ 図示 (図面番号:) 建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法を施工計画書として提出する。		
		6	内装改修工事	① 一般事項 (6.1.3)(2)	既存開仕切壁の撤去に伴う取り合い部分の改修範囲 改修部分 ○ 天井 ・ 図示 (図面番号:) ○ 壁 ・ 図示 (図面番号:) ○ 床 ・ 図示 (図面番号:)
				(6.1.3)(3)	天井の既存壁の撤去に伴う取り合い部の天井改修範囲 図示 (図面番号:) ・ ()
				(6.1.3)(5)	天井の撤去に伴う取り合い部の壁面壁面 図示 (図面番号:) ・ ()
				2 既存壁撤去、下地補修 (6.2.2)(1)(7)	既存壁仕上げ材の除去等 浮き、欠損部等による下地モルタルの撤去 ・ 行う ・ 行わない
				(6.2.2)(1)(4)	合板樹脂塗布床材の除去等 ・ 機械的除去工法 ・ 目視し工法
(6.2.2)(3)	改修後の床の清掃範囲 ・ 施工範囲及び施工によって汚れた範囲 ()				
3 既存壁撤去、下地補修 (6.3.2)	既存開仕切壁の撤去に伴う他の構造体の補修工法 ()				
4 木下地等 (6.5.1)(3) (表5.5.1) (表5.5.2) (表5.5.3)	表面仕上げ 機械加工 ・ A種 ・ B種 ・ C種 手加工 ・ H-A種 ・ H-B種 ・ H-C種 木材の含水率 (工事現場搬入時、質量比) 部材名称 種 別 下地材 ・ A種 ・ B種 造作材 ・ A種 ・ B種				
(6.5.2)(2)(7)	製材 「製材の日本農林規格」による製材 部位 樹種・寸法・形状 等級 含水率 保存処理 材面の品質 下地用 ・ 図示 () ・ () ・ () ・ () 針葉樹製材 (図面番号:) 造作用 ・ 図示 () ・ () ・ () ・ () 針葉樹製材 (図面番号:) 広葉樹製材 (図面番号:) ・ () ・ () ・ () ・ ()				
(6.5.2)(2)(4) (6.5.2)(2)(7) (表5.5.4)	「製材の日本農林規格」以外の製材 樹種、寸法、材面の品質、防虫処理、含水率 ・ 図示 (図面番号:) 造作材の材面の品質 ・ A種 ・ () 樹種 部 位 樹 種 県 産 材 造作用集材 「集材材の日本農林規格」による造作用集材 部 位 品 名 ・ 樹 種 見付け材面の寸法・品質・数 厚さ 造作用集材材 ・ 図示 () ・ 図示 () 化粧びり造作用集材材 ・ 図示 () ・ 図示 () 集材材 (図面番号:) (図面番号:) ・ () 化粧びり構造用集材材 ・ 図示 () 造作用集材材 (図面番号:)				

特 記	工事名称	依那古小学校統合改修工事 (建築主体工事)				承認	後 図	設 計	製 図	作 図 年 月 日	2022.01	図 面 号	0A-03
	図面名称	特記仕様書(改修) 3				縮 尺	(A2) NS	(A3) NS		訂 正 年 月 日			

(6.5.2)(3)(4)	「集材の日本農林規格」以外の製材 樹種、寸法、見付け材面の品質 ・ 図示 (図面番号:) 含水率 ・ 1.5%以下 ・ ()																					
(6.5.2)(4)(7)	造作用単板積層材 「単板積層材の日本農林規格」による造作用単板積層材 積層部 品名・寸法 表面の品質 防虫処理 造作用単板積層材 ・ 図示 (図面番号:) ・ () ・ ()																					
(6.5.2)(4)(4)	「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材 寸法、表面の品質、防虫処理 ・ 図示 (図面番号:) 含水率 ・ 1.4%以下 ・ ()																					
(6.5.2)(5)	「直交集成材の日本農林規格」による直交集成材 品名、曲げ強度、種別、接着性能、樹種及び寸法 ・ 図示 (図面番号:)																					
(6.5.2)(6)	・ 合板等 品名 (品目) 樹種名 接着の程度 等級 表面の品質 防虫処理等 厚さ <table border="1"> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </table>																					
(6.5.3)(1)	接合具等 造作材化粧面の釘打ち ・ 隠し釘打ち ・ ()																					
(6.5.3)(2)	諸金物 形状、寸法及び材質 ・ 図示 (図面番号:)																					
(6.5.5)(1)	・ 防腐、防蟻処理 適用部位 図示 (図面番号:) 保存処理性能区分 () 薬剤の塗布等の処理方法 () 附属品Aに基づく表面処理用木材保存剤 ・ 適用する () ・ 薬剤の種類 () ・ 適用剤材 () ボード原料接着剤への防腐、防蟻処理 ()																					
(6.5.5)(2)	・ 防虫処理 ・ 図示 (図面番号:)																					
5 軽量鉄骨天井下地 (6.6.2) (表6.6.1) (6.6.3)	野縁等の種類 ・ 屋内 ・ 19形 ・ () ・ 屋外 ・ 25形 ・ () 形状及び寸法 ・ 屋外 ・ 図示 (図面番号:) ・ 耐震天井 ・ 図示 (図面番号:) ・ ふところ≧1.5m ・ 改修標準仕様書(6.6.4)(8) ・ 図示 (図面番号:)																					
(6.6.4)	既存埋込みインサート ・ 使用する ・ 使用しない (※使用する場合は、確認試験を行う) 既存埋込みインサート、あと施工アンカーの確認試験 ・ 行う (図示 (図面番号:)) ・ 行わない ・ 確認試験の箇所数 (箇所) ・ 確認強度 () 耐震性、耐風圧性を考慮した補強 ・ 図示 (図面番号:)																					
6 軽量鉄骨壁下地 (6.7.3)	スタッド、ランナー等の種類 ・ 図示 (図面番号:)																					
7 ビニル床シート、ビニル床タイル及びゴム床タイル張り (6.8.2) (6.8.2)(1) (6.8.2)(2)	材料 ・ ビニル床シート【JIS A 5705 (ビニル系床材)】 種類の記号 色柄 寸法 厚さ 備考 FS 無地 2.0mm ・ ビニル床タイル【JIS A 5705 (ビニル系床材)】 種類の記号 色柄 寸法 厚さ 備考 KT 2.0mm																					
(6.8.2)(3)(7)(4)	・ 帯電防止床シート又は床タイル 種類 性能 寸法 厚さ 備考																					
(6.8.2)(3)(9)	・ 視覚障害者用床タイル 種類 形状 備考 ビニル床タイル 300×300×7.0mm																					
(6.8.2)(3)(1)	・ 耐動荷重性床シート 種類 厚さ 備考																					
(6.8.2)(3)(4)(8)	・ 防滑性床シート又は床タイル 種類 寸法 厚さ 備考																					
(6.8.2)(5)	・ ゴム床タイル 種類 色柄 寸法 厚さ 備考																					
(6.8.3)(1)	工法 下地 ・ モルタル塗り ・ セルフレベリング材塗り ・ 木下地 ・ その他 ()																					

(6.8.3)(2)(9)	ビニル床シート張り 熱溶接工法 ・ 適用する ・ 適用しない ・ 埋じゆうたん
8 カーベットの敷き (6.9.3)(1) (表6.9.1)	種類 糸の種類 バイルの形状 帯電性 品質の程度 色柄 ・ A種 ・ 羊毛 ・ カットバイル ・ 人体帯電電圧 3KV以下 ・ () ・ 無地 ・ B種 ・ 紡糸 ・ ループバイル ・ C種 ・ () ・ カット、ループ併用 ・ () 品質の程度欄に記載した商品名は、品質の程度を示すための参考商品名である。(以下同様) ・ タフドカーベットのバイルの形状 種類 バイル長(mm) 帯電性 工法 品質の程度 ・ カットバイル ・ 人体帯電電圧 3KV以下 ・ 全面接着工法 ・ ループバイル ・ グリッパー工法 ・ () ・ カット、ループ併用 ・ ()
(6.9.2)(2) (表6.9.2)	・ ニードルパンチカーベットの厚さ(mm) 帯電性 備考 ・ 人体帯電電圧 3KV以下 ・ ()
(6.9.2)(3)	・ タイルカーベットの種類 バイルの形状 寸法(mm) 総厚さ(mm) 品質の程度 ・ カットバイル ・ 500×500 ・ 6.5 ・ ループバイル ・ () ・ ()
(6.9.2)(4) (表6.9.2)	下敷き材 ・ 第2種第2号、厚さ8mm ・ () 見切り、押え金物 ・ 適用する (材質、種類及び形状 ・ 図示 (図面番号:))
(6.9.2)(5) (6.9.2)(6)	織じゆうたんの接合法 ・ ヒートボンド工法 ・ ()
(6.9.3)(3)	タイルカーベットの敷き方 平場 ・ 市松敷き ・ 模様流し ・ () 階段部分 ・ 市松敷き ・ 模様流し ・ ()
9 合成樹脂塗床 (6.10.3)(2)(a) (表6.10.4) (6.10.3)(2)(b) (6.10.3)(3) (表6.10.5)~ (表6.10.8)	・ 単層ウレタン樹脂系塗床の仕上げ種類、工程 ・ 平滑仕上げ ・ 防滑仕上げ ・ つや消し仕上げ エポキシ樹脂系塗床の仕上げ種類 ・ 薄膜流しのべ仕上げ (平滑・防滑) ・ 厚膜流しのべ仕上げ (平滑・防滑) ・ 樹脂モルタル仕上げ (平滑・防滑) ・ 薄膜型塗床仕上げ (平滑)
10 フローリング張り (6.11.4) (表6.11.2)	・ 釘留め工法 材料 種類 樹種 ・ フローリングボード (概太適用) ・ A種 ・ なら ・ 複合フローリング (概太適用) ・ B種 ・ C種 防蟻処理 ・ 図示 (図面番号:) ・ 接着工法 材種 樹種 厚さ 大きさ ・ フローリングボード (直適用) ・ なら ・ フローリングブロック (直適用) ・ () ・ 複合フローリング (直適用) ・ A種 ・ B種 ・ C種
(6.11.5) (表6.11.5) (表6.11.6)	繊維材 ・ 合成樹脂発泡シート ・ 図示 (図面番号:)
(6.11.6)(3)	塗装 ・ ウレタン樹脂ワニス塗り (1液形、B種) ・ オイルステイン塗りのうすワックス塗り ・ 生地のままワックス塗り ・ ()
11 畳敷き (6.12.2) (表6.12.1)	種類 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 ・ D種の畳床 KT-I (I・II・III) ・ K ・ N
(12)	材料 種類 厚さ(mm) ・ せっこうボード 壁 ・ 9.5(準不燃) ・ 12.5(不燃) ・ 天弁 ・ 9.5(準不燃) ・ 12.5(不燃) ・ 化粧せっこうボード ・ トラバーチン模様 ・ 9.5(不燃) ・ 9.5(準不燃) ・ 木目模様 ・ 9.5(不燃) ・ 9.5(準不燃) ・ ロックウール化粧吸音板 ・ 普通 ・ 9() ・ () ・ けい酸カルシウム板 ・ 立体模様 ・ 9() ・ () ・ タイプE0.8FK
(6.13.2)(8)	遮音シール材 ・ シーリング材 ・ ジョイントコンパウンド
(6.13.3)(5)(9)	合板類の張付け ・ A種 ・ B種
(6.13.3)(7)(7) (表6.13.5)	せっこうボードの目地工法 ・ 縦目処理 ・ 突付け ・ 目透し
13 壁紙張り (6.14.2)	施工箇所 種類 防火性能 ・ 不燃 ・ 準不燃 ・ 不燃 ・ 準不燃 ・ 不燃 ・ 準不燃

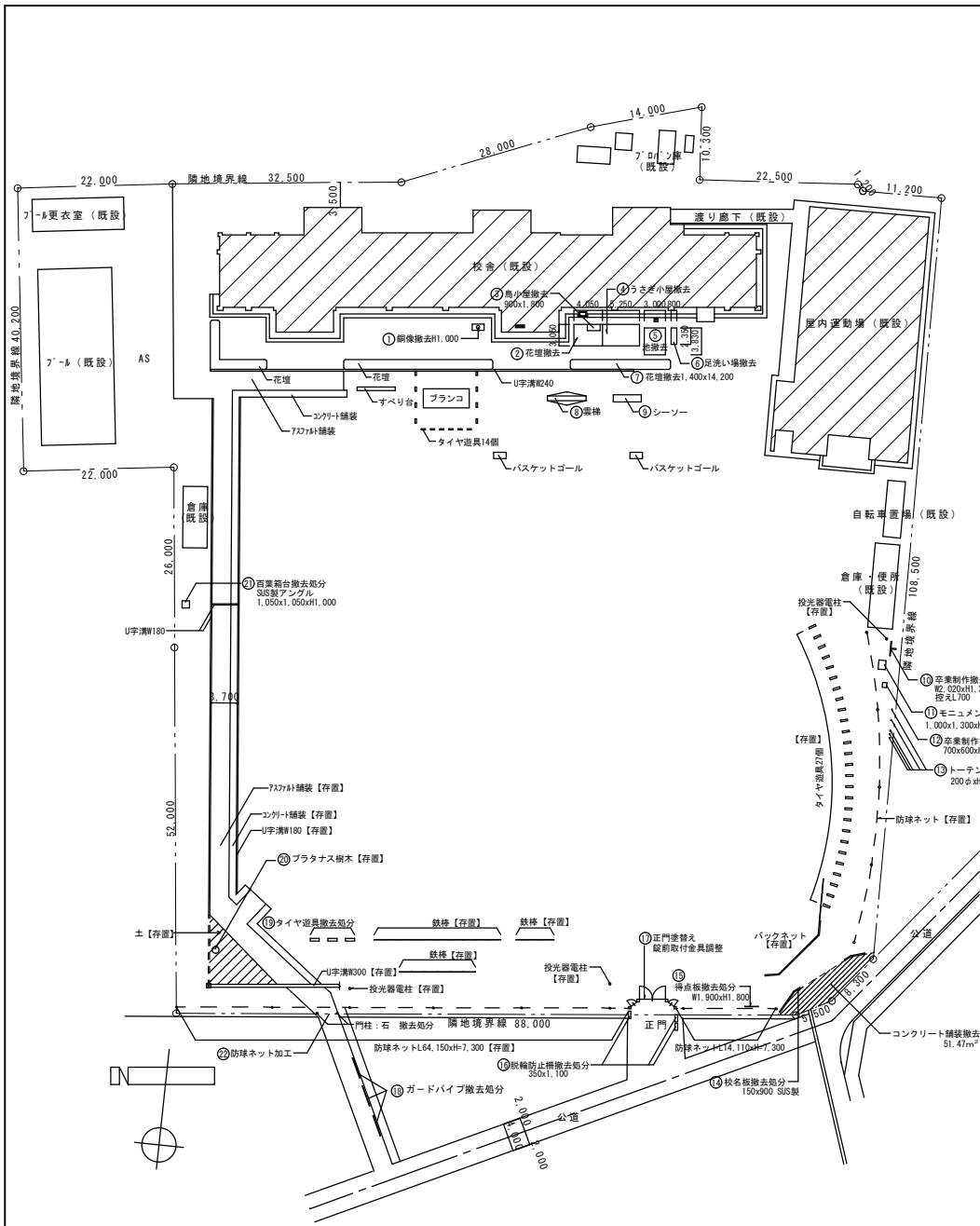
14 モルタル塗り (6.15.3) (6.15.5) (6.15.6)	モルタル ・ 現場調合材料 ・ 既調合材料 既製目地材 ・ 使用する (形状:) 床の目地 ・ 図示 (図面番号:) 下地処理 ・ 壁面の仕上げ厚又は全塗り厚が25mm超 図示 (図面番号:)																								
(15) タイル張り (6.16.2) (6.16.3)	伸縮調整目地 位置 ・ 図示 (図面番号:) タイルの種類 <table border="1"> <tr><th>施工箇所</th><th>形状</th><th>寸法</th><th>耐滑り性</th><th>標準・特注色の別</th><th>耐凍害性の有無</th></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </table>	施工箇所	形状	寸法	耐滑り性	標準・特注色の別	耐凍害性の有無																		
施工箇所	形状	寸法	耐滑り性	標準・特注色の別	耐凍害性の有無																				
(6.16.3)(2)	試験張り ・ 行う ・ 行わない 見本焼き ・ 行う ・ 行わない 既調合モルタル ・ 使用できる ・ 使用できない																								
16 セルフレベリング材塗り (6.17.2) (6.17.3)	・ せっこう系 ・ セメント系 塗厚 () mm																								
17 断熱材 (9.5.2)	断熱材打込み工法 種類 種類 厚さ (mm) 施工箇所 ・ ビーズ法ポリスチレンフォーム ・ 押出法ポリスチレンフォーム ・ A種複質ウレタンフォーム ・ フェノールフォーム 断熱材現場発泡工法 (収め復質ウレタンフォーム) 種類 厚さ(mm) 施工箇所 ・ A種1 ・ A種1H ・ () ・ () ・ () ・ () ・ () ・ () ・ () ・ () ・ () ・ ()																								
(9.5.3)	窓内等の断熱材補修部分、ルーフトン回りの床版下等、部分的に後張りとしなければならない箇所																								
7 塗装改修工事 (7.1.3)	1 材料 (7.1.3) 2 下地調整 (7.2.1~7.2.7) (表7.2.1)~ (表7.2.7) ・ 屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。 ・ 次の箇所を除き防火材料とする。(箇所:) 既存塗膜の除去範囲 (塗り替えてR/B種の場合) ・ 図示 (図面番号:) 種類 下地 種類 ひび割れ部の補修 ・ 木部 ・ RA種 ○ RB種 ○ RC種 ・ 鉄鋼面 ・ RA種 ○ RB種 ○ RC種 ・ 垂れめっき鋼面 ・ RA種 ○ RB種 ○ RC種 ・ モルタル、プラスチック面 ・ RA種 ○ RB種 ○ RC種 ・ 行う ・ コンクリート、A・L・Cパネル面 ・ RA種 ○ RB種 ○ RC種 ・ 行う ・ コンクリート、押出成形セメント板面 ・ RA種 ○ RB種 ○ RC種 ・ 行う ・ せっこうボード、その他ボード面 ・ RA種 ○ RB種 ○ RC種																								
(3) 錆止め塗料塗り (7.3.2) (7.3.3) (表7.3.1)~ (表7.3.4)	錆止め塗料種類 鉄鋼面 ・ A種 ○ B種 垂れめっき鋼面 ・ A種 ・ B種 ・ C種 錆止め塗料塗り種類 鉄鋼面 ○ A種 ・ B種 ・ C種 垂れめっき鋼面 ・ A種 ・ B種 ・ C種																								
4 合成樹脂調合ベイント塗り(SF) (7.4.2) (7.4.3)~(7.4.5) (表7.4.1)~ (表7.4.3)	塗料種類 ・ 1種 ・ () 種類 下地 種類 ・ 木部 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ 鉄鋼面 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ 垂れめっき鋼面 ・ A種 ・ B種 ・ C種																								
5 クリヤラッカー塗り(OL) (7.5.2) (表7.5.1)	種類 木部 ・ A種 ・ B種																								
6 アクリル樹脂系非水分散形塗料(NA) (7.7.2) (表7.7.1)	種類 ・ A種 ・ B種																								
(7) 耐候性塗料塗り(OP) (7.8.2)~ (7.8.4) (表7.8.1)~ (表7.8.3)	上塗り等級 ○ 1級 (フッ素系) ・ 2級 (シリコン系) ・ 3級 (ポリウレタン系) 種類 下地 種類 鉄鋼面 ・ A種 ○ B種 ・ C種 垂れめっき鋼面 ・ A種 ○ B種 ・ C種 コンクリート面及び押出成形セメント板面 ・ A-1種 ・ A-2種 ・ B-1種 ・ B-2種 ・ C-1種 ・ C-2種																								

特記	工事名称 依那古小学校統合改修工事 (建築主体工事)	承認	後図	設計	製図	作図年月日 2022.01	図面No. 0A-04
	図面名称 特記仕様書(改修) 4	縮尺 (A2) NS (A3) NS				訂正年月日	

舗装工事	8 つや有合成樹脂 エマルションペ イント塗り (EP-9) (7.9.2)~(7.9.5) (表7.9.1)~ (表7.9.4)	種別 下地 コンクリート、モルタル、 プラスチック、せつこうボード、 その他ボード 床部(層内) 鉄鋼面(層内) 垂れ始め鋼面(層内)	種別 ・ A種 ・ B種 ・ C種 しみ止め ()
	9 合成樹脂エマ ルションペイン ト塗り(EP) (7.10.2) (表7.10.1)	種別 ・ A種 ・ B種 ・ C種 しみ止め ()	
	10 合成樹脂エマ ルション模様 塗料塗り (EP-1) (7.11.2) (表7.11.1)	種別 ・ A種 ・ B種 ・ C種	
	11 ウレタン樹脂 フニス塗り (UC) (7.12.2) (表7.12.1)	種別 ・ A種 ・ B種	
	12 オイルステイ ン塗り(OS) (7.13.2) (表7.13.1)	塗料 ()	
	13 木材保護塗料 塗り(MP) (7.14.2) (表7.14.1)	種別 ・ A種 ・ B種	

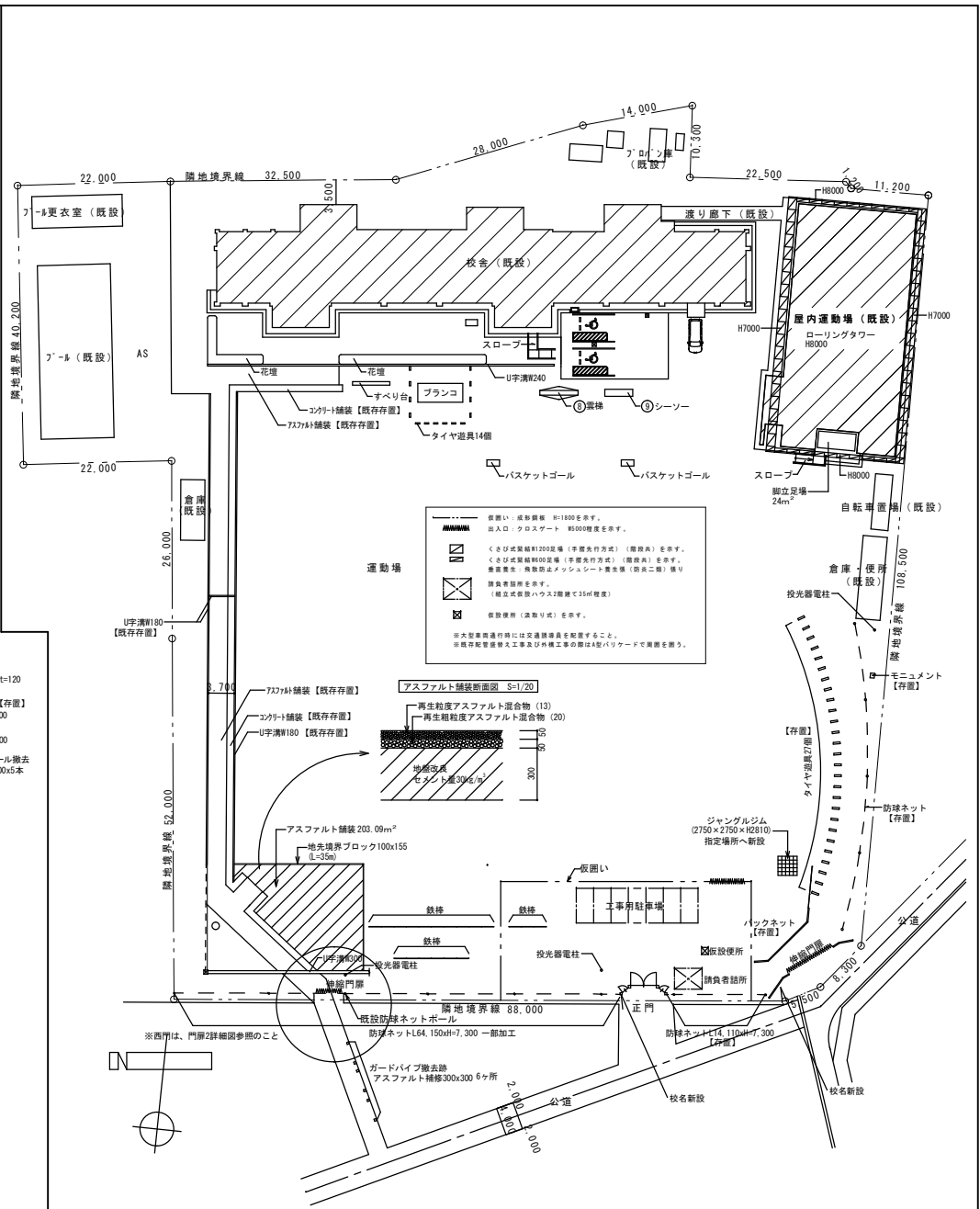
舗装工事	1 路床 (22.2.2) (22.2.3) (表22.2.1) (22.2.4) (22.2.5)	路床の材料(厚さは図示(図面番号:)) ・ 遮断層 ・ 川砂 ・ 海砂又は良質な山砂 ・ 凍上抑制層 ・ 切込み砂利 ・ 砂 ・ () ・ フィルター層 ・ 砂 路床安定処理 ・ 行う 添加材料による安定処理 種別 ○ 普通ポルトランドセメント ・ フライアッシュセメントB種 ・ 生石灰()号 ・ 消石灰()号 添加量(30)kg/m ³ (目標CBR ・ 5以上 ・ ()) 盛土に用いる材料 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 ・ 建設汚泥から再生した処理土 C種の場合:建設発生土受入量()m ³ 片道の運搬距離()km 試験 ・ 路床土の支持力比(CBR)試験 ・ 路床締固めの試験 ・ 現場CBR試験
	2 路盤 (22.3.2) (表22.3.1) (22.3.3)	舗装の種類 ○ アスファルト舗装 ・ () ・ () ・ 再生クラッシュラン ・ カラー舗装 ・ () ・ () ・ クラッシュラン ・ 透水性アスファルト舗装 ・ () ・ () ・ 鉄鋼スラグ ・ インターロッキング ブロック舗装 ・ () ・ () ・ クラッシュラン ・ () ・ () ・ ()
3 アスファルト 舗装 (22.4.2)~ (22.4.6) (表22.4.1)~ (表22.4.6)	舗装の構成及び厚さ ・ A-5-15 ・ 図示(図面番号:) ・ A-3-10 ・ () 表層の種類 ○ 密粒度7ｽﾌﾟﾙﾄ混合物(13) ・ 細粒度7ｽﾌﾟﾙﾄ混合物(13) ・ () 基層の種類 ○ 粗粒度7ｽﾌﾟﾙﾄ混合物(20) ・ () 試験 ・ アスファルト混合材等の抽出試験	

舗装	4 コンクリート 舗装 (22.5.2)~ (22.5.6)	舗装の構成及び厚さ ○ 図示(図面番号: A-29) 構造 ○ 標準仕様書 [表22.5.1] ・ () 早強セメント ・ 使用する 注入目地材料 ・ 低弾性タイプ ・ 高弾性タイプ 目地 ・ 種類 () ・ 間隔 () ・ 標準仕様書 [表22.5.3]
	5. カラー舗装 (22.6.2) (22.6.3)	種類 ・ 加熱系 構成及び厚さ () 混合物 ・ アスファルト ・ 石油樹脂系 (顔料の添加量:) 添加材 ・ 着色骨材 ・ 自然石 ・ 常温系 工法 ・ ニート工法 ・ 塗布工法 着色部下部 ・ アスファルト舗装 ・ コンクリート舗装
	6. 透水性アス ファルト舗装 (22.7.2) (表22.7.1)	舗装材料及び厚さ ストレートアスファルト 厚さ(mm) ・ () ・ 図示(図面番号:)
	7. ブロック系舗装 (22.8.2) (22.8.3)	舗装の種類 寸法(mm) 厚さ(mm) 備考 ・ コンクリート 平板舗装 ・ 普通平板 ・ 300角 ・ 60 目地 ・ 透水平板 ・ () ・ () ・ 砂 ・ モルタル 表面加工 ・ 研ぎ出し ・ 洗い出し ・ たたき出し ・ インター ロッキング ブロック舗装 ・ 普通ブロック ・ 透水性ブロック 車道部 ・ 80 ・ () 歩道部 ・ 60 ・ () ・ 植生用ブロック ・ 80・100 ・ 80~100 施工方法 ・ うろこ張り ・ () 基層 ・ コンクリート舗装 ・ アスファルト舗装
	8. 砂利敷き (22.9.2)	・ 道路部 ・ A種 ・ B種 ・ () ・ 建物周囲 ・ B種 ・ A種 ・ ()



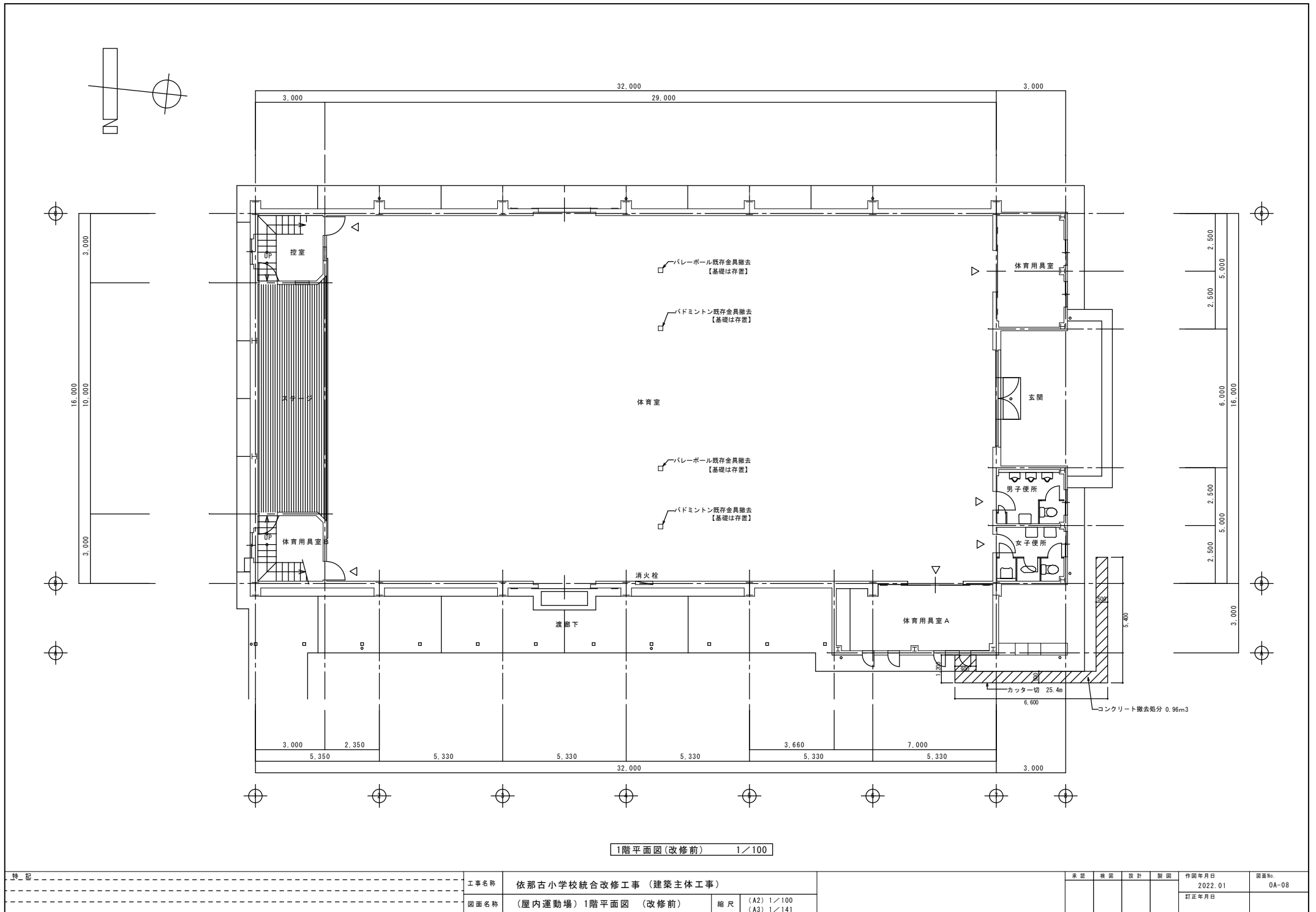
配置図 (改修前) 1/500

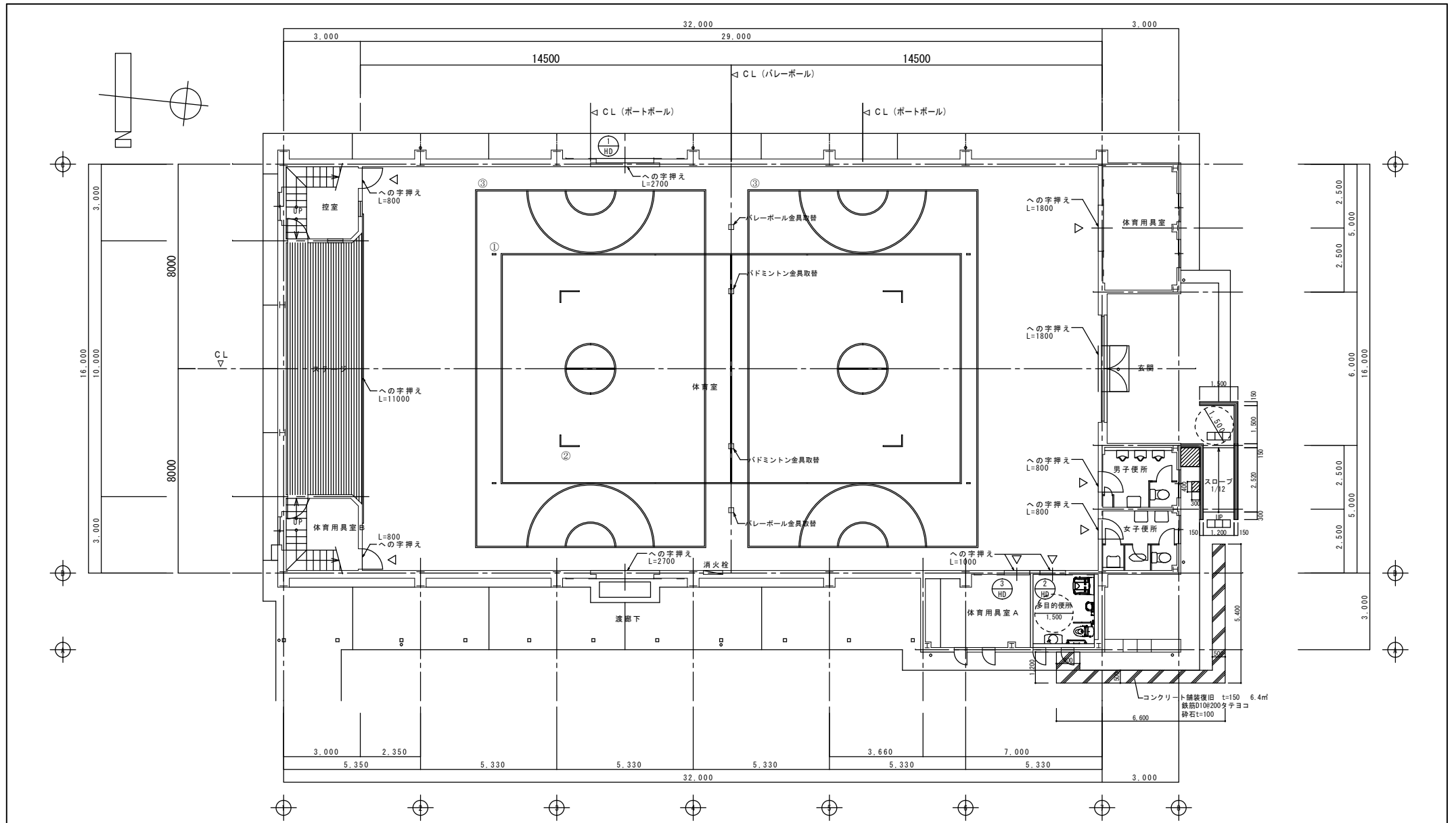
改修前 → 改修後



配置図 (改修後) 1/500

特記	工事名称	依那古小学校統合改修工事 (建築主体工事)			承認	後図	設計	製図	作成年月日	2022.01	図案No.	0A-07
	図面名称	(屋内運動場・外構) 配置図・付近見取り図・仮設計画図(改修前後)	縮尺	(A2) 1/500 (A3) 1/704					訂正年月日			



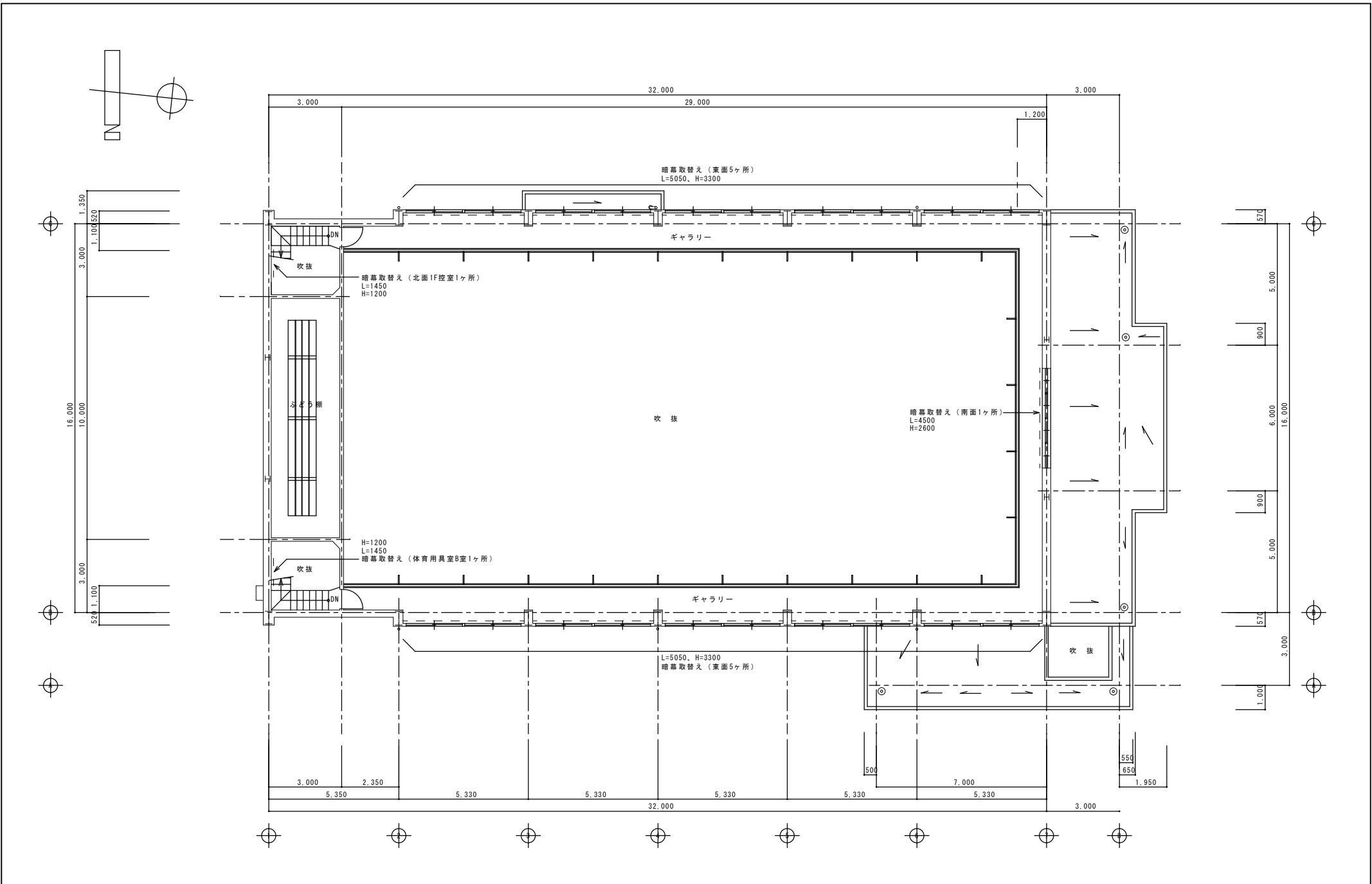


1階平面図(改修後) 1/100

記号	種別	寸法	面数	備考	優先順位
①	バレーボールコート(6人制)	18000×9000	1面	実線 ライン幅 50mm	
②	バドミントンコート	13400×6100	1面	実線 ライン幅 40mm	
③	ポートボールコート	14000×9000	2面	実線 ライン幅 50mm	

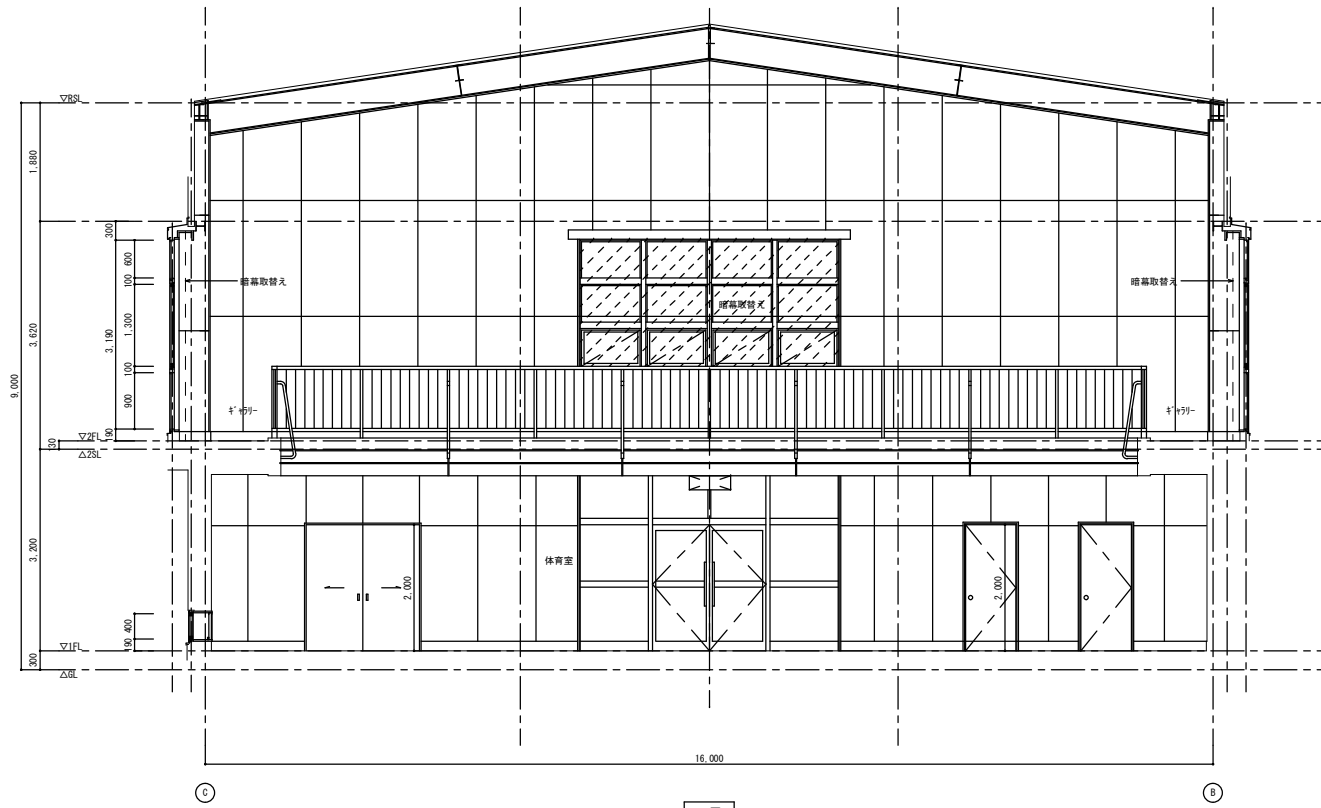
体育室床： 屋内スポーツ用長尺塩ビシート
タラフレックス同等品以上 1500w×20000L×7.5t 同等品以上

特記 備考	工事名称 依那古小学校統合改修工事（建築主体工事）	承認 概算 設計 製図	作図年月日 2022.01	図面No. 0A-09
	図面名称 (屋内運動場) 1階平面図(改修後)	縮尺 (A2) 1/100 (A3) 1/141	訂正年月日	



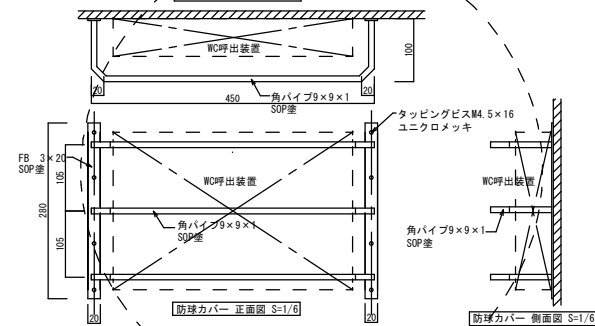
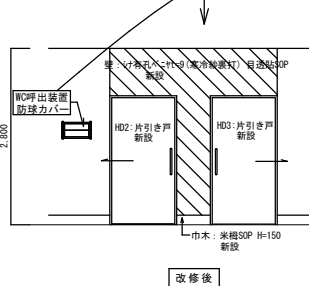
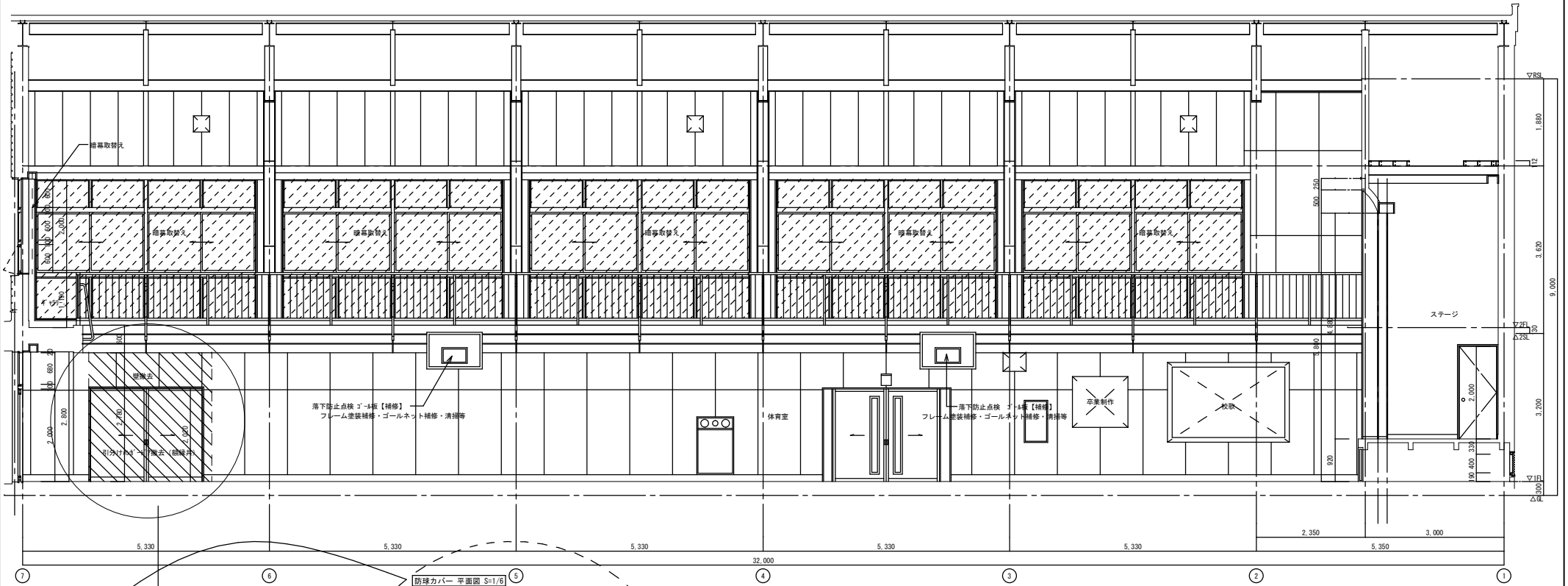
ギャラリー部平面図 1/100

特記	工事名称	依那古小学校統合改修工事 (建築主体工事)			承認	検閲	設計	製図	作図年月日	2022.01	図面No.	0A-10
	図面名称	(屋内運動場) ギャラリー部平面図	縮尺	(A2) 1/100 (A3) 1/141					訂正年月日			



【既存仕上り存置】
※2F窓：暗幕取替丸

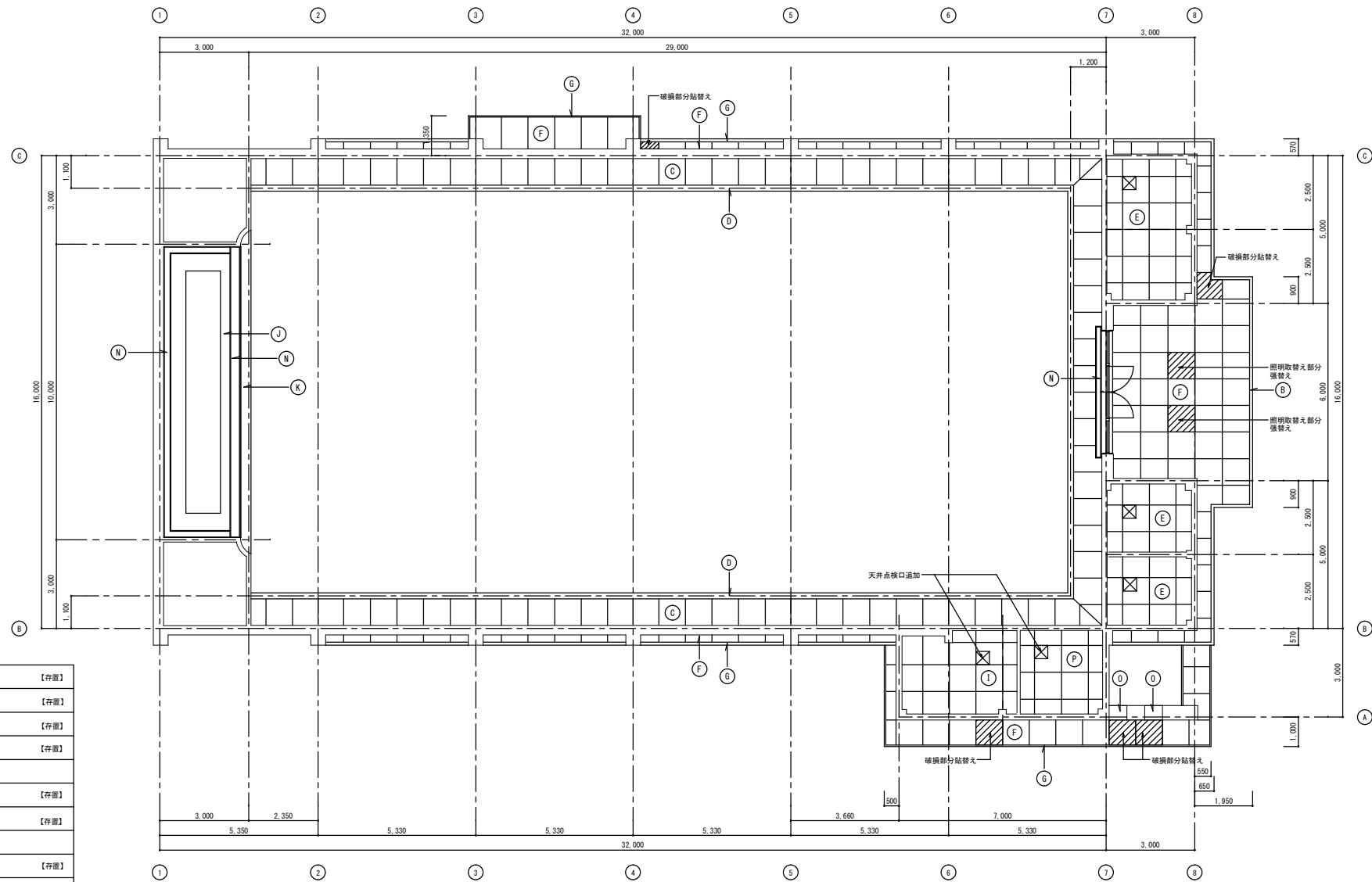
特記	工事名称	依那古小学校統合改修工事（建築主体工事）			承認	検図	設計	製図	作図年月日	図面No.
	図面名称	（屋内運動場）体育室展開図2		縮尺	(A2) 1/60 (A3) 1/84				2022.01 訂正年月日	0A-17



【C面】

【既存仕上り】
 ※HD2, HD3新設
 ※F2窓: 落球取替え
 ※防球カバー新設

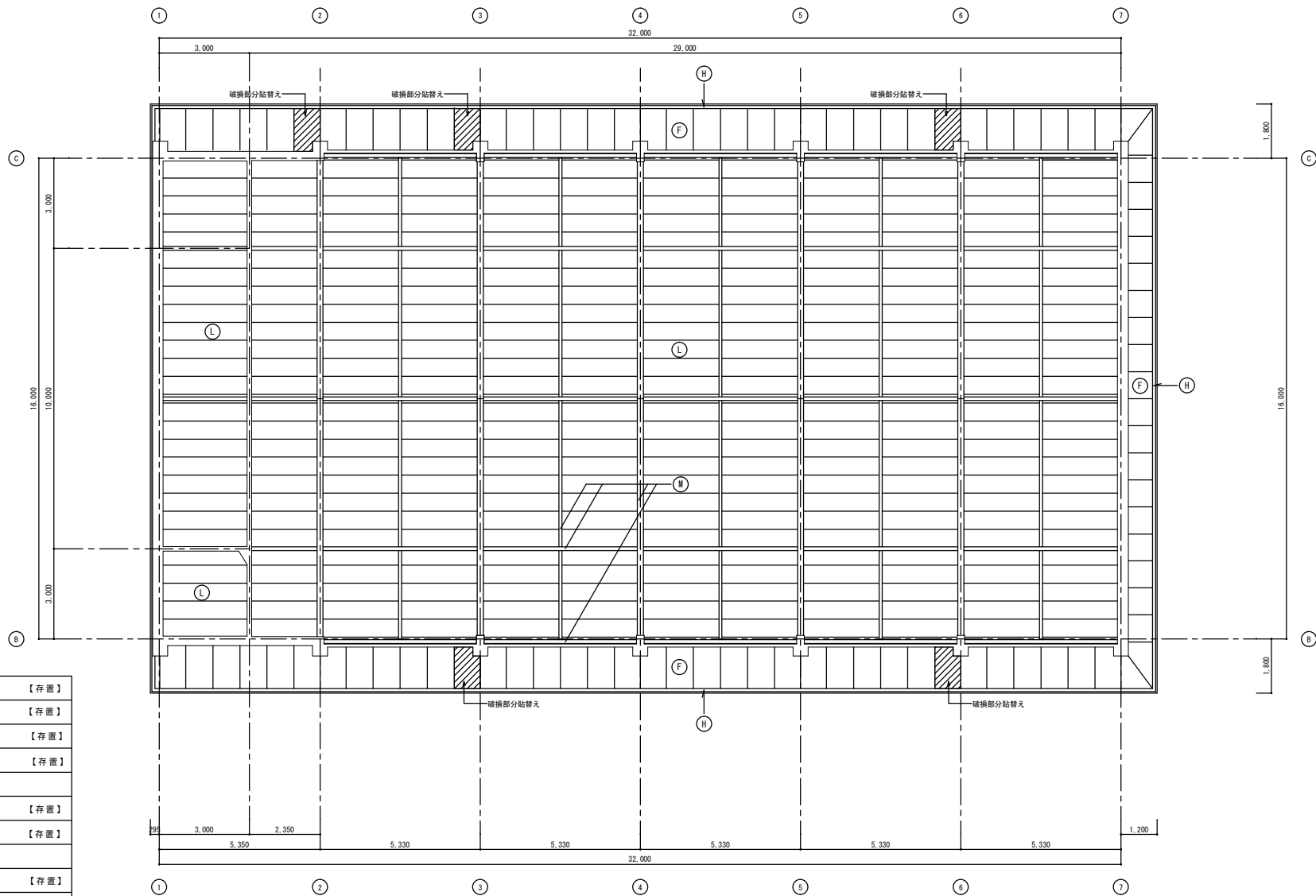
特記	工事名称	依那古小学校統合改修工事(建築主体工事)			作成年月日	2022.01	図面No.	0A-18
	図面名称	(屋内運動場) 体育室展開図3	縮尺	(A2) 1/60 (A3) 1/84	訂正年月日			



1階天井伏図 S=1/100

【既存仕上存置】
 ※外部軒天：破損部分張替えの上、全面EP塗替え
 ※多目的14天井改修

B	7&3見切縁 W=100	【存置】
C	木晶有孔 [△] 2t t=6目透貼 OP (寒冷紗裏打)	【存置】
D	5&6紗金2t 目地切 AEP	【存置】
E	7' 5&6 [△] 4' t=9目透貼 EP	【存置】
F	4' 5&6 [△] 4' t=6 EP-G	
G	ALC版小口 撥水コーティング收付	【存置】
H	ALC版小口 收付枠	【存置】
I	7'7&6 [△] 2' t=5.5目透貼 SOP	
J	7'7&6 [△] 2' t=12 OP (両面)	【存置】
K	7'7&6 [△] 2' t=5.5 t=2&4目貼 木目柄	【存置】
L	ALC版脱し 撥水コーティング收付	【存置】
M	鉄骨脱し OP	【存置】
N	3'7&6 [△] 7&6 米幅t=25 OP	【存置】
O	ALC版t=50 撥水コーティング收付	【存置】
P	4' 5&6 [△] 4' t=6 EP-G	
X	天井点検口 7&3製450x450	



B	7&3見切縁 W=100	【存置】
C	木品有孔 [△] t=6目透貼 OP (寒冷紗裏打)	【存置】
D	5&5鉄線金網 目地切 AEP	【存置】
E	3' 5&3 [△] t=9目透貼 EP	【存置】
F	4' 鉄線金網 t=6 EPG	
G	ALC版小口 撥水コ+1/20收付	【存置】
H	ALC版小口 収付枠	【存置】
I	7/7 [△] t=5.5目透貼 SOP	
J	7/7 [△] t=12 OP (奥面)	【存置】
K	7/7 [△] t=5.5 t=24目透貼 木目網	【存置】
L	ALC版現し 撥水コ+1/20收付	【存置】
M	鉄骨現し OP	【存置】
N	キ+7&5 [△] t=25 OP	【存置】
O	ALC版 t=50 撥水コ+1/20收付	【存置】
P	4' 鉄線金網 t=6 EPG	
☒	天井点検口 7&3製450x450	

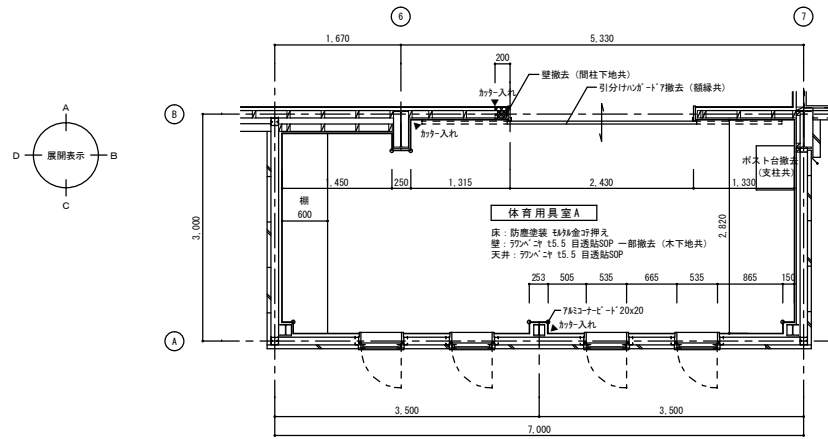
2階天井伏図 S=1/100

【既存仕上存置】
※外廊軒天：破損部分張替えの上、全面印塗替え

特記

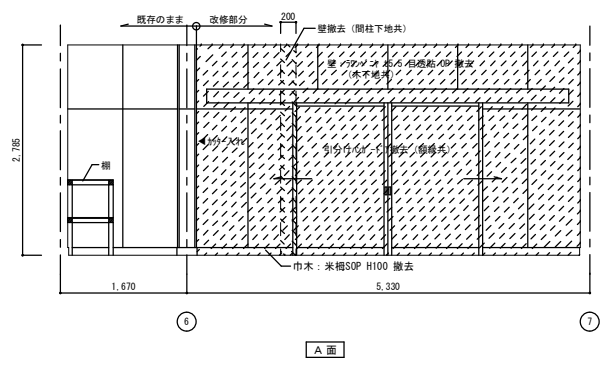
工事名称	依那古小学校統合改修工事（建築主体工事）	
図面名称	（屋内運動場）2階天井伏図	縮尺 (A2) 1/100 (A3) 1/141

承認	検印	設計	製図	作成年月日 2022.01	図面No. 0A-21
				訂正年月日	

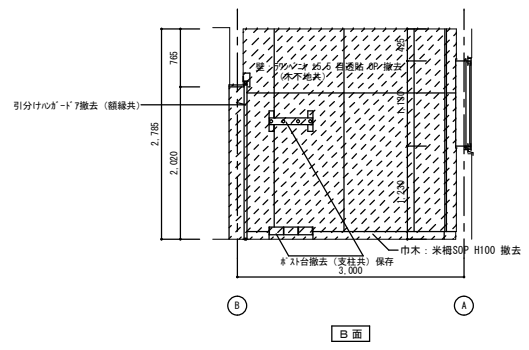


体育用具室A 平面詳細図 (改修前) S=1/50

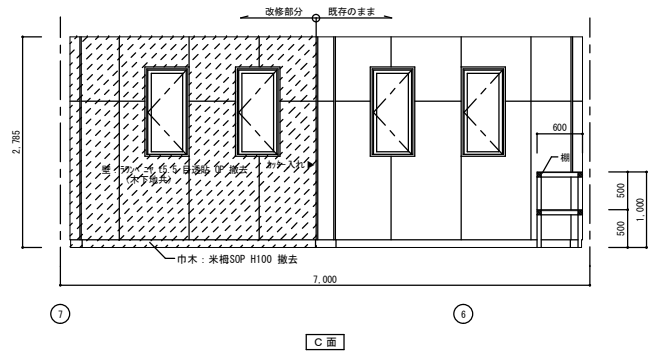
体育用具室A 展開図 (改修前) S=1/50



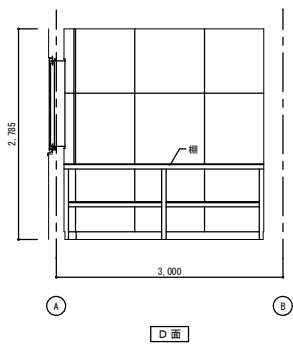
A面



B面

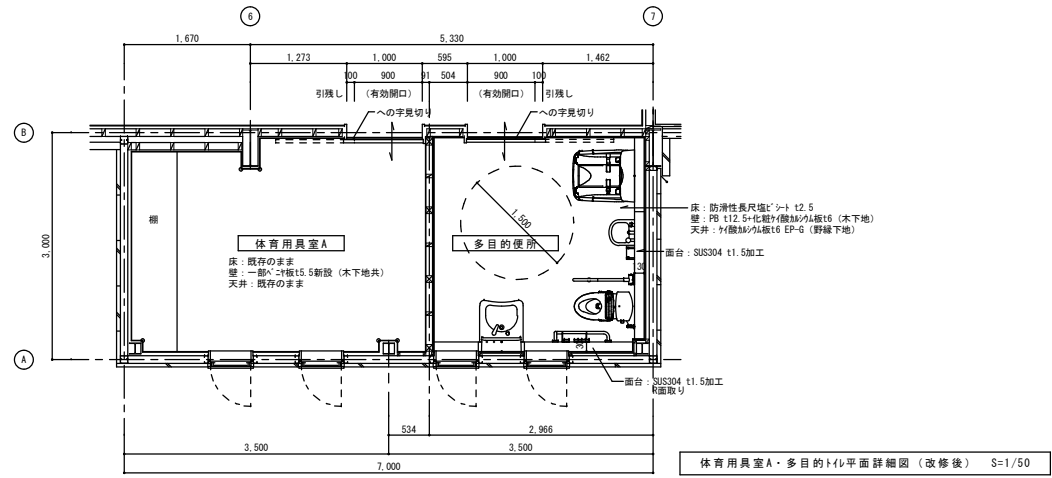
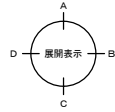


C面



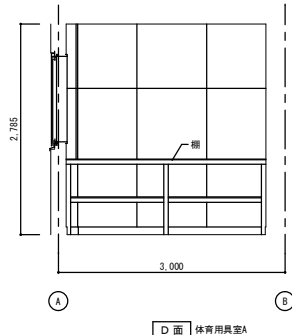
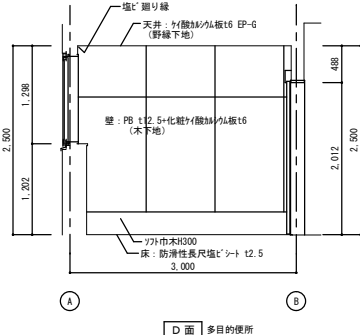
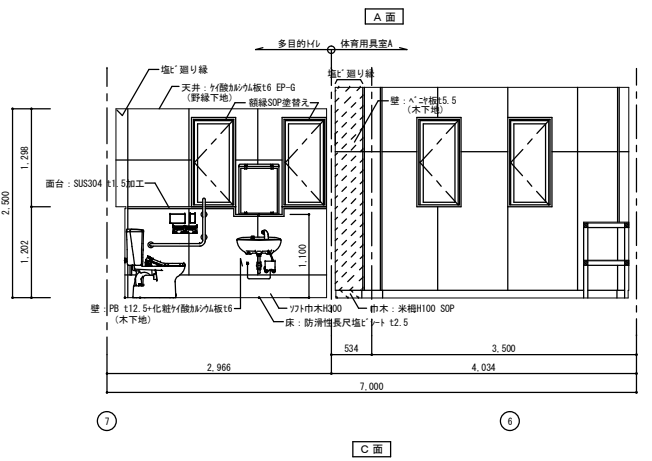
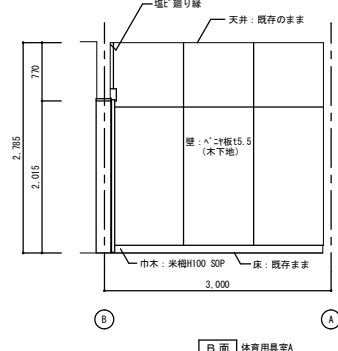
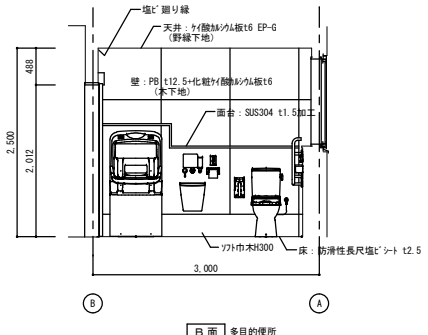
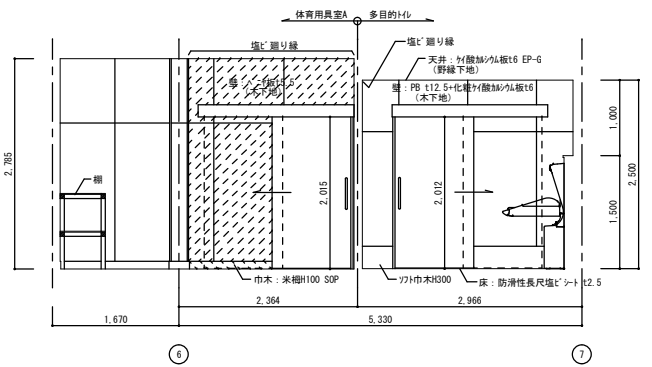
D面

特記	工事名称	依那古小学校統合改修工事 (建築主体工事)			承認	検閲	設計	製図	作成年月日	2022.01	図面No.	0A-23
	図面名称	(屋内運動場) 体育用具室A 平面詳細図・展開図 (改修前)			縮尺	(A2) 1/50	(A3) 1/70		訂正年月日			

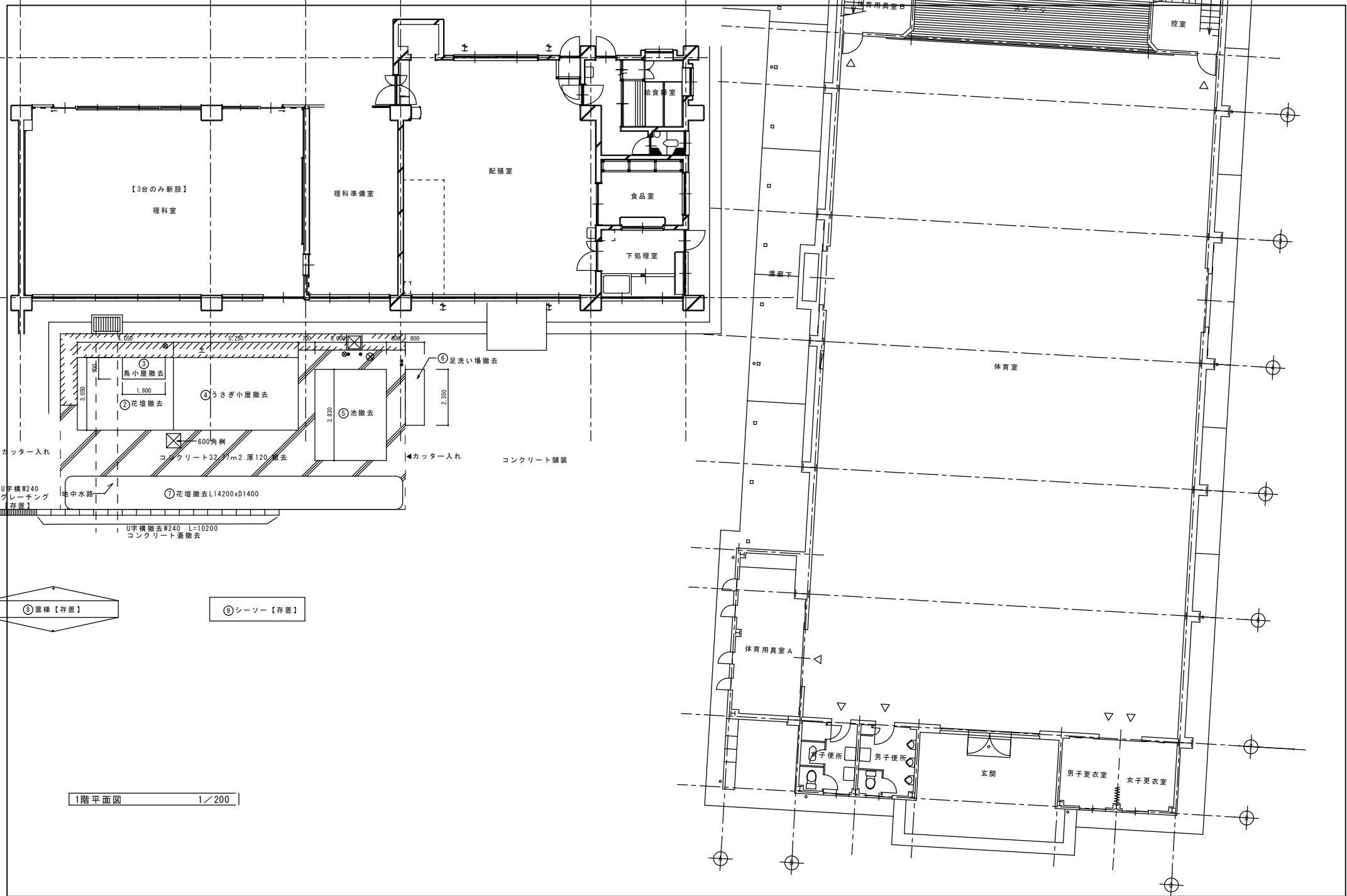


体育用具室A・多目的トイレ平面詳細図（改修後） S=1/50

体育用具室A・多目的トイレ展開図（改修後） S=1/50



特記	工事名称	依那古小学校統合改修工事（建築主体工事）	承認	接収	設計	製図	作図年月日	図面No.
	図面名称	屋内運動場・体育用具室A・多目的トイレ平面詳細図・展開図（改修後）	縮尺	(A2) 1/50			2022.01	0A-24
				(A3) 1/70			訂正年月日	



特記	工事名称	依那古小学校統合改修工事（建築主体工事）			承認	検閲	設計	製図	作図年月日	2022.01	図面No.	G-03
	図面名称	外構平面図（改修前）	縮尺	(A2) 1/100 (A3) 1/141					訂正年月日			

番号 (配置図に記入)	撤去処分改修箇所	撤去内容
①	石像(石台共)撤去	石像H1,000 石台: W1,500xD900xH800
②	花壇1撤去	石積、ブロック撤去
③	鳥小屋撤去	撤去図面参照
④	うさぎ小屋撤去	撤去図面参照
⑤	池撤去	撤去図面参照
⑥	足洗い場撤去	撤去図面参照
⑦	花壇2撤去	撤去図面参照
⑧	雲梯【存置】	
⑨	シーソー【存置】	
⑩	卒業制作1撤去	撤去図面参照
⑪	モニュメント【存置】 (石台共)	W1,300xD1,000xH1,700
⑫	卒業制作2撤去 (コンクリート基礎共)	W700xD600xH1,300
⑬	トーチンポール撤去	200φxH3,700x5本 木製
⑭	校名版撤去	W900xH150 SUS製
⑮	得点板撤去 (コンクリート基礎共)	50φスチールパイプ製 コンクリート基礎300x300
⑯	脱輪防止柵撤去 (コンクリート基礎共)	コンクリート基礎W1,100xD350xH100x3箇所
⑰	正門塗替えDP塗(スチールパイプ) 錠前取付金具調整 校名板新設(W150×H600 S U S)	85φxH2,200x2本 85φxH1,700x4本 85φxH1,800x2本 60φxL900x4本 60φxL1,800x4本 30φxH1,800x50本
⑱	ガードパイプ撤去 (コンクリート基礎共)	W3,000xH800x3箇所 コンクリート基礎300x300x6箇所
⑲	タイヤ遊具撤去	1,400φxD400x3箇所
⑳	プラタナス【存置】	
㉑	百葉箱台撤去	SUS製アングル: W1,050xD1,050xH1,000
㉒	防球ネット改修	ネット加工 ※車通行口の拡大 撤去図面参照

